

あかしSDGs推進計画（明石市第6次長期総合計画）
[2022年度（令和4年度）実行計画]

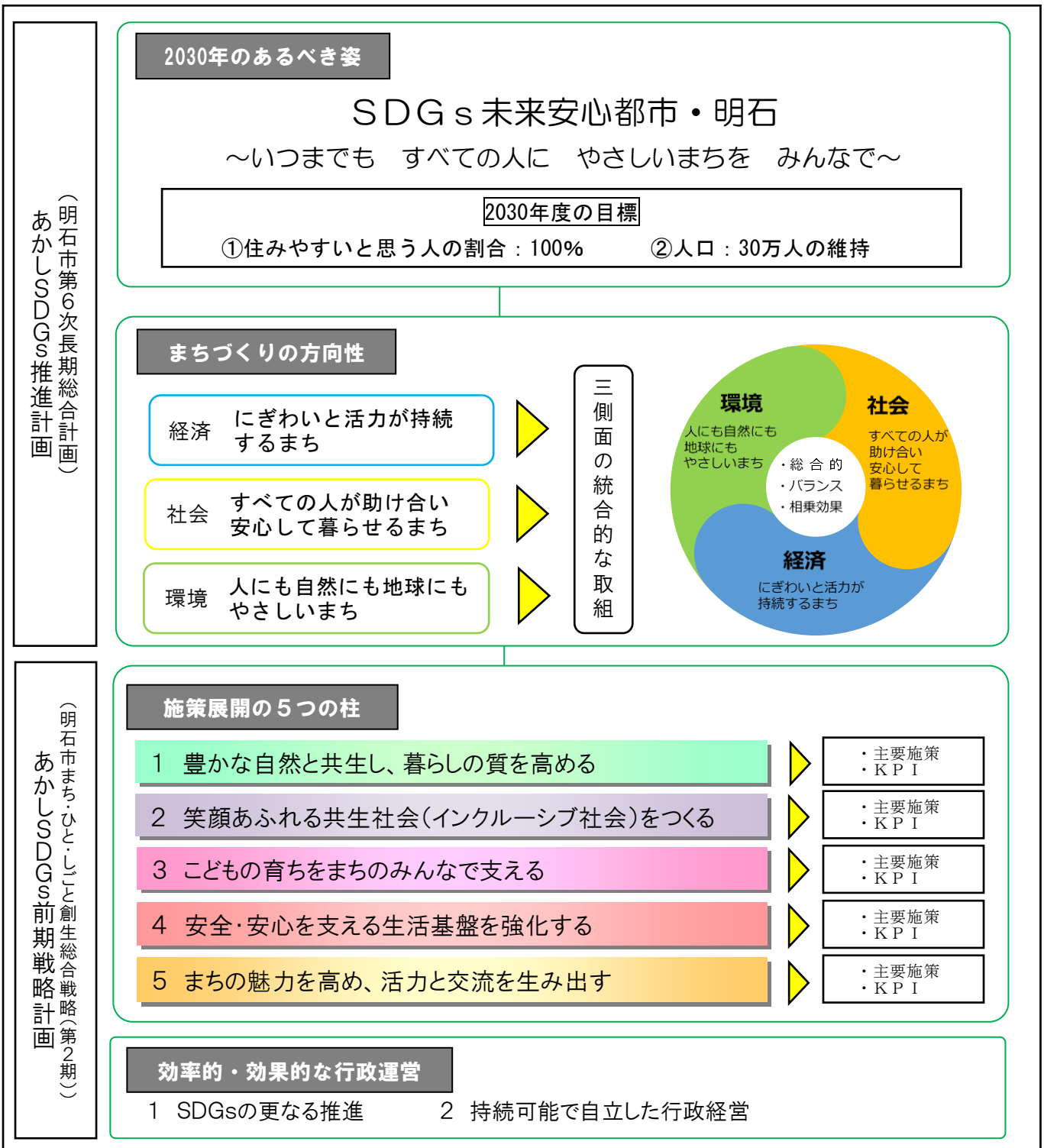
本市は、2022年3月に、2030年までのまちづくりの指針となる「あかしSDGs推進計画（明石市第6次長期総合計画）」を策定しました。この計画では、目指すまちの姿として「SDGs未来安心都市・明石 ～いつまでも すべての人に やさしいまちを みんなで～」を掲げ、これまでのまちづくりを基礎としつつ、SDGsの考え方をまちづくりの基軸として位置付け、将来にわたり、誰もが安心して住みたい、住み続けたいと思うまちの実現を目指すこととしています。

また、あかしSDGs推進計画（明石市第6次長期総合計画）の方向性に基づき、優先的に取り組む施策や各分野の主な施策を定めた「あかしSDGs前期戦略計画（明石市まち・ひと・しごと創生総合戦略（第2期））」では、施策展開の5つの柱を設定し、重点的な施策を展開するとともに、5つの柱がバランスよく、相互に作用して相乗効果が生まれるように取り組むこととしています。

また、これらの取組が着実に推進するための効率的・効果的な行政運営を定めています。

ここでは、施策展開の柱に沿った令和4年度の主な取り組みを紹介します。

あかしSDGs推進計画（明石市第6次長期総合計画）及び
あかしSDGs前期戦略計画（明石市まち・ひと・しごと創生総合戦略（第2期））の概要



～ 目次 ～

① 新型コロナウイルス感染症対策と生活支援

1	拡充	新型コロナウイルス感染症対策の強化 ・発熱等診療・検査医療機関の拡充 ・高齢者施設新規入所者へのPCR検査 ・早期介入による早期治療 ・専用相談ダイヤルの設置 など	戦略の柱4	P.6
2	拡充	新型コロナウイルスワクチン接種	戦略の柱4	P.7
3	拡充	新型コロナウイルス感染症に対応した多様な避難所の確保	戦略の柱4	P.7
4	継続	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業等の実施	戦略の柱4	P.8
5	継続	こども夢応援プロジェクト事業の拡充	戦略の柱3	P.9
6	継続	こども食堂への支援	戦略の柱3	P.9
7	新規	あかし生活・地域経済応援キャンペーン	戦略の柱5	P.10
8	拡充	若年層をターゲットとした自殺対策の強化	戦略の柱2	P.10
9	拡充	ひきこもり相談支援の充実	戦略の柱2	P.11
10	拡充	自治体DX(デジタル改革)の推進	効率的・効果的な行政運営	P.11
11	新規	各種証明書コンビニ交付の導入	効率的・効果的な行政運営	P.12
12	新規	スマホ、スマートウォッチを活用した健康管理	戦略の柱2	P.12

② すべての人にやさしいまちづくり

13	拡充	SDGsの推進(助成金制度の創設)	効率的・効果的な行政運営	P.13
14	新規	ジェンダー平等の実現に向けた取組	戦略の柱2	P.14
15	拡充	生理用品サポート事業「きんもくせいプロジェクト」の拡充	戦略の柱2	P.15
16	拡充	インクルーシブ施策の推進	戦略の柱2	P.16
17	拡充	LGBTQ+/SOGIE施策の推進	戦略の柱2	P.17
18	拡充	ユニバーサルデザインのまちづくりの推進	戦略の柱2	P.18
19	継続	鉄道施設のバリアフリー化 (ホームドア設置、踏切の安全対策)	戦略の柱2	P.19
20	継続	高齢者・障害者のための総合的な施設整備の促進	戦略の柱2	P.20
21	拡充	福祉人材の確保・育成等による福祉サービスの質の向上	戦略の柱2	P.20
22	新規	明石商業高等学校福祉科の創設	戦略の柱2	P.21
23	拡充	認知症あんしんプロジェクトの推進	戦略の柱2	P.22
24	拡充	高齢者ふれあいの里のリニューアル	戦略の柱2	P.23
25	拡充	地域総合支援センター等における支援体制の充実	戦略の柱2	P.23
26	継続	旧優生保護法被害者への支援	戦略の柱2	P.24
27	継続	障害者優待乗車制度(バス優待乗車券等)の実施	戦略の柱2	P.24
28	新規	ゆりかご園への指定管理者制度の導入	戦略の柱2	P.25
29	拡充	ヤングケアラーへの支援強化	戦略の柱2	P.25
30	拡充	DVのない社会に向けた施策の更なる推進	戦略の柱2	P.26

③ こどもを核としたまちづくり

31	拡充	学校教育における ICT 化の推進	戦略の柱3	P.27
32	拡充	個々の特性に応じた特別支援教育の充実	戦略の柱3	P.27
33	拡充	不登校児童生徒への支援強化(朝霧もくせい教室の整備)	戦略の柱3	P.28
34	継続	学校給食の充実	戦略の柱3	P.28
35	拡充	放課後児童クラブの充実	戦略の柱3	P.28
36	継続	待機児童対策	戦略の柱3	P.29
37	拡充	幼稚園3歳児枠の拡充	戦略の柱3	P.29
38	拡充	幼児教育・保育の無料化施策の拡充 (使用済み紙おむつの持ち帰り廃止)	戦略の柱3	P.30
39	新規	親子のための保護者サポートモデル事業の実施	戦略の柱3	P.30
40	拡充	こども総合支援の拡充(あかしこども財団の体制強化等)	戦略の柱3	P.31
41	拡充	あかし里親 100%プロジェクトの推進	戦略の柱3	P.31
42	拡充	こども養育支援策の拡充	戦略の柱3	P.32

④ 人にも自然にもやさしいまちづくり

43	拡充	豊かな海づくりの推進 ・全国豊かな海づくり大会の開催 ・ため池のかいぼり ・下水処理場での栄養塩管理運転 ・漁業者と連携した海洋ごみの処分 など	戦略の柱1 戦略の柱5	P.33
44	継続	気候非常事態宣言の周知・啓発(マイボトルの普及推進等)	戦略の柱1	P.34
45	新規	脱炭素社会実現に向けた調査・計画策定	戦略の柱1	P.34
46	拡充	再生可能エネルギー活用の推進	戦略の柱1	P.34
47	新規	教育施設等での照明設備のLED化の推進	戦略の柱1	P.35
48	新規	粗大ごみ収集のインターネット受付システムの導入	戦略の柱1	P.35
49	新規	まちの魅力を高めるための自転車の活用	戦略の柱5	P.36
50	継続	17号池魚住みんな公園の整備	戦略の柱1	P.36

⑤ 安全・安心のまちづくり

51	継続	市役所新庁舎整備に向けた取組	戦略の柱4	P.37
52	新規	消防機能の強化	戦略の柱4	P.37
53	拡充	消防団員の処遇改善	戦略の柱4	P.38
54	新規	安全安心な魅力ある海岸利用の創出	戦略の柱4	P.38
55	拡充	安全で利便性の高い幹線道路の整備(山手環状線・江井ヶ島松陰新田線)	戦略の柱4	P.39
56	新規	安全な道路維持のための道路通報システムの運用	戦略の柱4	P.39
57	継続	ハザードマップの改訂と全戸配付	戦略の柱4	P.40
58	拡充	災害時要配慮者に対する個別支援計画の作成	戦略の柱4	P.40
59	拡充	市民ニーズに応じた多様な福祉避難所の確保	戦略の柱4	P.41
60	新規	防犯カメラのネットワーク化	戦略の柱4	P.41
61	拡充	安全安心な水道水の供給に向けた水源の確保	戦略の柱4	P.42
62	新規	吹付けアスベスト除去等補助制度の創設	戦略の柱4	P.42

⑥ にぎわいと活力が持続するまちづくり

63	拡充	本のまち明石の推進	戦略の柱5	P.43
64	新規	プラネタリウム生誕100周年イベント	戦略の柱5	P.44
65	拡充	地域資源を活かした文化観光施策の充実	戦略の柱5	P.44
66	拡充	障害者や外国人に対する生涯学習の推進	戦略の柱2	P.45
67	継続	西明石地区活性化に向けた取組	戦略の柱5	P.45
68	継続	市内全域の均衡ある発展に向けた取組	戦略の柱5	P.46
69	継続	明石市公設地方卸売市場のあり方の検討	戦略の柱5	P.47
70	拡充	住宅リフォーム費用助成の拡充	戦略の柱5	P.47
71	新規	農業経営・新規就農者への支援	戦略の柱5	P.48

SDGs 17の目標




	<p>あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる。</p>
	<p>飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する。</p>
	<p>あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する。</p>
	<p>すべての人々への包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する。</p>
	<p>ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う。</p>
	<p>すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する。</p>
	<p>すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する。</p>
	<p>包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する。</p>
	<p>強靱（レジリエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る。</p>

	<p>各国内及び各国間の不平等を是正する。</p>
	<p>包摂的で安全かつ強靱(レジリエント)で持続可能な都市及び人間居住を実現する。</p>
	<p>持続可能な生産消費形態を確保する。</p>
	<p>気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる。</p>
	<p>持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する。</p>
	<p>陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する。</p>
	<p>持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する。</p>
	<p>持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する。</p>

新年度の主な取組


① 新型コロナウイルス感染症対策と生活支援

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
1	新型コロナウイルス感染症対策の強化 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 新型コロナウイルスの感染拡大を防止するとともに、さらなる医療提供体制の充実や効率的な運用などにより、重症者から軽症者まで病状に応じた迅速な対応に取り組む。</p> <p>【事業の内容】 ○かかりつけ医がない場合や相談先がわからない場合などに、専用の相談ダイヤルで市民からの相談に対応する。 ○明石市医師会や市内医療機関の協力を得ながら、発熱等診療・検査医療機関を拡充し、迅速な受診調整により、陽性者の早期発見、早期治療につなげる。 (2021年末現在、84か所) また、感染症病床の増床や後方支援病院、陽性者の診察・検査を行う医療機関を拡充し、兵庫県と連携しながら、医療システムの効率的な運用に努める。 ○高齢者施設の新規入所者及びショートステイ利用者のうち、希望者に対しPCR検査を実施する。 ○陽性者発生時には、重症化を防ぐため、陽性者に早期介入して、早期治療につなげるとともに、適切な療養の調整を図る。また、積極的疫学調査や戦略的なPCR検査の実施などを通じてクラスター発生の未然防止や、その拡大防止に取り組む。 ○福祉施設等においてクラスターが発生した場合には、庁内外関係機関と連携し、人的支援等を行う。 ○検査費用に係る自己負担分や患者が入院した際の医療費を公費負担する。 ○自宅療養者等へのファーストコンタクトの確実な実施やフォローアップ体制を強化する。 ・レトルト食品や飲料水などの食料品や消毒薬やマスク等の衛生資材を配布する。 ・患者の健康状態を把握するため、WEBや自動架電を利用した健康観察ツールを利用することで、患者の健康状態の変化を早期に把握し、適切な対応へつなげる。 ・看護師による訪問や保健所医師及び市内医療機関の医師による往診の実施。 ・必要に応じて、パルスオキシメーターや血圧計、酸素濃縮器の貸し出しを行うとともにステロイド等の薬を処方する。 ・症状悪化時は、市内医療機関や兵庫県と連携し、迅速に入院調整を行う。 ○相談ダイヤルにて新型コロナウイルス感染症の後遺症に対する相談を実施し、情報提供や相談内容の充実化を図るとともに、市内医療機関や関係機関と連携し、必要に応じて、受診調整を行う。</p> <p>【SDGsの目標】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>3 すべての人に健康と福祉を</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>11 住み続けられるまちづくりを</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>17 パートナリシップで目標を達成しよう</p> </div> </div>	保健予防課 141,186								
			<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">国・県</td> <td style="text-align: right;">109,680</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td style="text-align: right;">0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">0</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td style="text-align: right;">31,506</td> </tr> </table>	国・県	109,680	起債	0	その他	0	一般	31,506
国・県	109,680										
起債	0										
その他	0										
一般	31,506										




① 新型コロナウイルス感染症対策と生活支援

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
2	新型コロナウイルスワクチン接種 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 新型コロナウイルスの感染拡大防止及び重症化予防を図るため、ワクチンの接種を希望する市民に、速やかに、また、安心して接種できる機会を提供する。</p> <p>【事業の内容】 ○3回目接種 ・対 象：2回目接種を受けた18歳以上の市民 ・接種間隔：2回目接種から6か月（高齢者）、または7か月（64歳以下）経過後 ※2022年2月10日までは、7か月（高齢者）または8か月（64歳以下）経過後 ・開始時期：一般（高齢者から）2022年2月1日 ・そ の 他：障害などにより他の会場で接種が難しい人を対象に特設会場（市民病院）で実施 （対象：同病院で1・2回目の接種をした人、時期：2022年2月下旬～3月下旬）</p> <p>○1～2回目接種 ・対 象：12歳以上の市民 ※5～11歳は2022年3月以降実施予定</p> <p>○共通 ・実施期間：2022年9月末まで ・会 場：個別接種（市内医療機関） 集団接種（市民広場、保健所） ・医療機関に対する市独自の財政支援： 個別接種について土曜日を休日並みの接種単価に引き上げ（診療時間内2,070円・診療時間外2,800円→いずれも4,200円へ）</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>コロナワクチン対策室 1,698,497</p> <table border="1"> <tr> <td>国・県</td> <td>1,635,497</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>63,000</td> </tr> </table>	国・県	1,635,497	起債	0	その他	0	一般	63,000
国・県	1,635,497										
起債	0										
その他	0										
一般	63,000										
3	新型コロナウイルス感染症に対応した多様な避難所の確保 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 コロナ禍の災害発生時においても、多様な避難形態を確保し、適切に避難行動ができる体制を整えるため、避難所用物資の充実や新たな避難所の確保を行う。</p> <p>【事業の内容】 ○避難所における感染症対策として、間仕切りテントや床面から一定の高さを確保するための簡易ベッドの備蓄を進める。 ○指定避難所以外の施設や車中避難先としての駐車場、市内のホテルや宿泊可能な施設など多様な避難先の拡充を進める。</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>総合安全対策室 1,000</p> <table border="1"> <tr> <td>国・県</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>1,000</td> </tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	0	一般	1,000
国・県	0										
起債	0										
その他	0										
一般	1,000										

① 新型コロナウイルス感染症対策と生活支援

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額																
4	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業等の実施 (継続)	<p>【趣旨・目的】 新型コロナウイルス感染症の長期化に伴い、最低限度の生活を維持することができなくなる恐れのある方について、生活困窮状態から早期に自立できるよう支援を行う。</p> <p>【事業の内容】 ○新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金 ・都道府県社会福祉協議会が実施する総合支援資金の特例貸付を終了した世帯等に対し、3か月間、世帯人数に応じた支援金を支給する。 ○住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金 ・住民税非課税世帯や令和3年1月以降に新型コロナウイルス感染症の影響で、家計急変があった世帯を支援するため、1世帯あたり10万円の臨時特別給付金を支給する。 ・総事業費：4,385,000千円(国100%) ○生活再建支援担当窓口の相談・支援の人員体制の確保 ・新型コロナウイルス感染症の長期化に伴い増加する生活困窮に関する相談に対応するため、生活再建支援担当窓口における相談・支援の人員体制を確保する。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>2019年度</th> <th>2020年度</th> <th>2021年 4月～12月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金新規相談件数</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">528 ※7月事業開始</td> </tr> <tr> <td>新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給決定件数</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">81 ※7月事業開始</td> </tr> <tr> <td>生活困窮者自立相談支援事業新規相談件数</td> <td style="text-align: center;">272</td> <td style="text-align: center;">1,341</td> <td style="text-align: center;">941</td> </tr> </tbody> </table> <p>【SDGsの目標】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>1 貧困をなくそう</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>3 すべての人に健康と福祉を</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>17 パートナリシップで目標を達成しよう</p> </div> </div>		2019年度	2020年度	2021年 4月～12月	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金新規相談件数	/	/	528 ※7月事業開始	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給決定件数	/	/	81 ※7月事業開始	生活困窮者自立相談支援事業新規相談件数	272	1,341	941	生活福祉課 4,410,625
	2019年度	2020年度	2021年 4月～12月																
新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金新規相談件数	/	/	528 ※7月事業開始																
新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給決定件数	/	/	81 ※7月事業開始																
生活困窮者自立相談支援事業新規相談件数	272	1,341	941																
			<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>国・県</td> <td style="text-align: right;">4,410,306</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td style="text-align: right;">0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">0</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td style="text-align: right;">319</td> </tr> </table>	国・県	4,410,306	起債	0	その他	0	一般	319								
国・県	4,410,306																		
起債	0																		
その他	0																		
一般	319																		

① 新型コロナウイルス感染症対策と生活支援

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
5	<p>こども夢応援プロジェクト事業の拡充</p> <p>(継続)</p>	<p>【趣旨・目的】 親の意思や経済的状況に依拠せず、自らの意思で安心して夢に向かうことができるよう、高等学校進学に向けた給付型奨学金の給付を行うとともに、学習・生活のサポートを行い、社会全体でこどもの育ちを応援する。</p> <p>【事業の内容】 ○給付型奨学金の支給 ①入学準備金 30万円 (上限) ・高校入学に際して必要となる費用 (入学金、施設設備費、制服代、教科書代など) ②在学時支援金 毎月1万円 (原則3年間) ・高校在学中に必要となる費用 (クラブ活動費、学用品費、通学費など) ○奨学生を対象とした学習・生活サポート ①学習支援 ・高校入試に向けた学習・相談支援 ②学校生活支援 ・専門の相談役 (チューター) による、高校進学後の学校生活や日常生活の相談支援 ○2022年度の募集人数 ・200名程度 ○募集要件 ・経済面や家庭環境等により高校進学が困難な人で、次のア～ウすべてに該当する人 ア 2023年4月に高等学校等に進学予定 イ 2002年4月2日以降に生まれた人 (=20歳未満) ウ 本人又は本人と生計を一にする家族が市内に在住 ○奨学生の選定方法 ・家庭状況や世帯の収入などを総合的に判断し、奨学金の必要性が高い人を選定</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>児童福祉課 122,390</p> <table border="1"> <tr> <td>国・県</td> <td>9,500</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>112,890</td> </tr> </table>	国・県	9,500	起債	0	その他	0	一般	112,890
国・県	9,500										
起債	0										
その他	0										
一般	112,890										
6	<p>こども食堂への支援</p> <p>(継続)</p>	<p>【趣旨・目的】 コロナ禍において、こども食堂の安定的な運営と地域における交流・支え合い活動の促進を図るために、実情に応じた運営助成を行う。</p> <p>【事業の内容】 ○実情に応じた運営助成 ・テイクアウト方式を含め1回開催あたり上限3万円 ○心理士等専門職との連携 ○こども食堂運営者を対象とした研修会の開催</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>子育て支援課 22,000</p> <table border="1"> <tr> <td>国・県</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>18,583</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>3,417</td> </tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	18,583	一般	3,417
国・県	0										
起債	0										
その他	18,583										
一般	3,417										

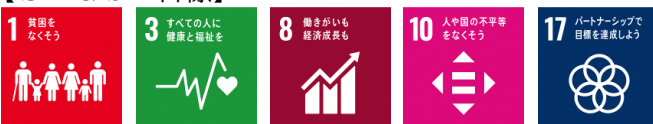

① 新型コロナウイルス感染症対策と生活支援

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
7	あかし生活・地域 経済応援キャン ペーン (新規)	<p>【趣旨・目的】 コロナ禍における市民への生活支援及び地域経済の活性化を図るため、あかし生活・地域経済応援キャンペーンを実施する。</p> <p>【事業の内容】 ○「新しい生活様式」として推奨されている非接触型のキャッシュレス決済によるポイント還元事業などを含めた効果的な事業手法を検討した上で実施する。</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>産業政策課 300,000</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>300,000</td></tr> <tr><td>起債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>0</td></tr> </table>	国・県	300,000	起債	0	その他	0	一般	0
国・県	300,000										
起債	0										
その他	0										
一般	0										
8	若年層をターゲットとした自殺 対策の強化 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 コロナ禍において、誰も自殺に追い込まれることのないやさしいまちの実現のため、相談体制の充実を図るとともに、自殺予防ゲートキーパーの育成のほか、インターネットを活用した支援策の情報提供を行うなど若年層の自殺予防に向けた取組を強化する。</p> <p>【事業の内容】 ○相談体制の拡充 ・精神保健福祉士など専門職の配置を充実し、支援の質と専門性向上を図る。(16名→19名) ○自殺未遂者への支援の充実 ・消防局や救急病院との連携を強化し、自殺未遂者と家族などに早期支援を行うことにより再企図を予防する。 ○自殺予防ゲートキーパー研修会の拡充 ・自殺の危険を示すサインに気づき、声をかけ、話を聞き、見守る「ゲートキーパー」の役割を担う人材の養成を行う。(10回程度) ○インターネット検索連動型広告の実施 ・明石市内において、インターネット上で自殺に関連する言葉が検索された場合に、相談窓口等を画面に表示し、相談につなげる。</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>相談支援課 2,091</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>1,244</td></tr> <tr><td>起債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>847</td></tr> </table>	国・県	1,244	起債	0	その他	0	一般	847
国・県	1,244										
起債	0										
その他	0										
一般	847										

① 新型コロナウイルス感染症対策と生活支援

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
9	ひきこもり相談 支援の充実 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 コロナ禍において、ひきこもりの当事者や家族の抱える生きづらさに寄り添いきめ細かい支援を行うため、新たに中核市への設置が認められた「ひきこもり地域支援センター」を整備し、専門職の加配を行うとともに、様々な要因や年齢層に応じた支援を行うため関係機関によるネットワークの構築や地域づくりを行い、ひきこもり支援体制の充実を図る。</p> <p>【事業の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ひきこもり地域支援センターの設置 <ul style="list-style-type: none"> ・専門相談窓口として、医療・心理・福祉など多職種のチームアプローチによる相談支援の実施 ・関係機関への後方支援、ネットワークの構築、情報発信などを総合的に実施 ○ひきこもり専門相談 <ul style="list-style-type: none"> ・「ひきこもり専門相談ダイヤル」「ひきこもり専門Web相談」の設置 ・Web会議システムを活用したオンライン相談の実施 ・来所相談やアウトリーチ(訪問)による継続相談の実施 ○安心できる居場所づくり <ul style="list-style-type: none"> ・当事者が社会参加するための第一歩となる多様な役割を持つ居場所の開設(2か所→4か所) ○ネットワークづくり <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関ネットワーク会議の開催 ○家族支援の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・家族相談や家族教室の実施、家族向けパンフレットの作成 ○当事者向け学習会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・SST(生活技能訓練)の手法を活用した当事者向け学習会等開催(12回程度) ○地域づくり支援 <ul style="list-style-type: none"> ・市民等を対象としたひきこもりサポーター養成講座や出前講座の実施(2回) <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>相談支援課 6,814</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>10,311</td></tr> <tr><td>起債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>-3,497</td></tr> </table>	国・県	10,311	起債	0	その他	0	一般	-3,497
国・県	10,311										
起債	0										
その他	0										
一般	-3,497										
10	自治体DX(デジタル改革)の推進 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 ウィズコロナ社会を見据え、デジタル技術の活用で、行政サービスをより便利により早く市民に提供するとともに、業務の効率化を図り人的資源のさらなる有効活用を図るため、自治体DX(デジタル改革)を推進する。</p> <p>【事業の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○庁内業務のデジタル化 <ul style="list-style-type: none"> ・現行の紙文書を中心とした業務体系を電子データ中心に置き換えていくため、公文書の電子化や電子決裁の導入に向けた取り組みを進める。 ○電子申請の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・行政手続のオンライン化のための基盤整備を行う。 <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>総務課 情報管理課 50,542</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>12,500</td></tr> <tr><td>起債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>38,042</td></tr> </table>	国・県	12,500	起債	0	その他	0	一般	38,042
国・県	12,500										
起債	0										
その他	0										
一般	38,042										

① 新型コロナウイルス感染症対策と生活支援

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
11	各種証明書コンビニ交付の導入 (新規)	<p>【趣旨・目的】 市民の利便性の向上を図るため、夜間や休日でも、全国のコンビニエンスストアで住民票等の証明書を取得できるようシステムを導入する。</p> <p>【事業の内容】 ○住民票の写し、印鑑登録証明書、所得証明を対象としてコンビニ交付を開始する。 ・導入時期：2022年10月 ・交付手数料：100円（参考 窓口交付：300円） ○コンビニ交付導入に合わせて、行政窓口やコンビニ交付を利用できない方に対するサービスとして、各種証明書の宅配サービスの開始。</p> <p>【SDGsの目標】</p>  	<p>市民課 市民税課 43,911</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>0</td></tr> <tr><td>起債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>1,100</td></tr> <tr><td>一般</td><td>42,811</td></tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	1,100	一般	42,811
国・県	0										
起債	0										
その他	1,100										
一般	42,811										
12	スマホ、スマートウォッチを活用した健康管理 (新規)	<p>【趣旨・目的】 特定健診の結果により生活習慣病のハイリスク者に該当する方を対象に、より効果的に生活習慣及び健康状態の改善を目指すため、ICT（スマホやスマートウォッチ）を活用したデータ分析に基づく保健指導等を行う。</p> <p>【事業の内容】 健康管理アプリに記録された参加者の日々の歩数、睡眠、食事内容等の健康データを自身で管理し、健康に対する意識を高めつつ、アプリ内のAIからのアドバイスに加え、保健師や栄養士など専門職からの定期的な生活習慣の改善につながる情報の提供や個別の保健指導を行う。 ○対象者：2021年度以降に集団検診で特定健診を受診した人のうち特定保健指導対象者（50人）</p> <p>【SDGsの目標】</p>   	<p>保健予防課 国民健康保険課 825</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>825</td></tr> <tr><td>起債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>0</td></tr> </table>	国・県	825	起債	0	その他	0	一般	0
国・県	825										
起債	0										
その他	0										
一般	0										

② すべての人にやさしいまちづくり

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
13	SDGsの推進 (助成金制度の 創設) (拡充)	<p>【趣旨・目的】 (仮称)あかしSDGs推進計画(第6次長期総合計画)策定を契機として、今後より一層、パートナーシップによるまちづくりの推進を図るため、地域や市民団体・教育機関・事業者等におけるSDGsの積極的な取組みを促進・支援する仕組みとして、新たに助成金制度「SDGs推進助成金」を創設する。</p> <p>【事業の内容】 ○SDGs推進助成金制度の概要 ・対象：SDGsパートナーズ登録団体(既存を含む) ・助成額：最大100万円(助成率10/10) ・件数：17団体 ・選考方法：選考委員会を設置し、プロポーザル方式により選考する。 ・スケジュール： 4月：制度の広報・周知 パートナーズ・助成金申請受付(6月末まで) 7月：選考委員会で選考 8月：対象団体・事業の決定・公表 2023年4月：実績報告</p> <p>○普及啓発 ・SDGsパートナーズ登録団体間での交流会や出前講座、セミナー等を通じて、SDGsの普及啓発を図る。</p> <p>○第2期SDGs未来都市計画策定に向けた取組み ・SDGs未来都市選定の継続要件である、第2期未来都市計画(現行2022年度末まで)を策定し、引き続き、SDGs未来都市としてSDGsの推進を図る。</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>SDGs推進室 20,281</p> <table border="1"> <tr> <td>国・県</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>20,281</td> </tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	0	一般	20,281
国・県	0										
起債	0										
その他	0										
一般	20,281										


② すべての人にやさしいまちづくり

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
14	ジェンダー平等の実現に向けた取組 (新規)	<p>【趣旨・目的】 性別などに関わりなく個性や能力を発揮し、誰もがいきいきと活躍できる社会を目指し、「防災」「教育」「家庭・社会」「職場」「意思決定過程」の5つのテーマにおいてジェンダー平等の実現に向けた取組を進める。</p> <p>【事業の内容】 <防災> ○市防災会議にジェンダー平等に関する専門委員を設置 (2022年2月～ 全4回開催予定) ○産官学の連携による避難所情報DX化 ・明石高専等と連携し、乳幼児・妊婦などのニーズに合わせて備蓄・支援物資を調達・配分できるシステムを構築。 ○女性視点での防災備蓄品の配備 <教育> ○小・中学校にジェンダー教育推進校を設置 ・ジェンダー平等に関する児童生徒向け授業等の実施 ○中学校における「明石市標準服(制服)」の導入 ・すべての市立中学校の生徒が選択可能でジェンダーレスな「市標準服」の導入に向け、デザイン、仕様を決定するとともに、必要な供給・流通体制の整備を行う。 ○教職員研修の充実 ・夏休み中の教育課題特別講座(全教職員)、まちづくり研修(初任者、2回)、人権教育研修講座(2年・3年次)でジェンダー平等に係る内容の充実 <家庭・社会> ○商業施設等と連携した性別役割分業意識解消のための啓発イベントの実施 ○商業施設のトイレや授乳室を性別にかかわらず利用しやすくするための環境整備 ○家事育児シェア等に係る啓発セミナーの実施 <職場> ○明石市「育休100%」宣言達成に向けた取組の推進 ○市役所での多様な働き方の推進 <意思決定過程> ○ジェンダー平等の実現に向けた検討会による検討 (2022年1月～ 全4回開催予定) ○ジェンダー平等実践集中講座の開催</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	SDGs推進室 児童生徒支援課 あかし教育研修センター 13,600								
			<table border="1"> <tr> <td>国・県</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>13,600</td> </tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	0	一般	13,600
国・県	0										
起債	0										
その他	0										
一般	13,600										


② すべての人にやさしいまちづくり

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
15	生理用品サポート事業「きんもくせいプロジェクト」の拡充 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 経済的に困窮する女性を支援するため、様々な困りごとの相談に応じるとともに生理用品を配付する。</p> <p>【事業の内容】 ○市立小・中・高等学校・養護学校（全43校）のトイレに生理用品を設置 ○若者や女性が立ち寄りやすい施設や窓口での相談対応及び生理用品の配付 ・配付場所：あかし男女共同参画センター AKASHIユーススペース 母子父子自立支援相談窓口 あかし保健所相談支援窓口 明石こどもセンター 各こども食堂 ・配付物：生理用ナプキン1パック 相談窓口案内チラシ ○きんもくせい相談窓口の設置（女性相談員による生活再建支援相談）</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>SDGs推進室 5,000</p> <table border="1"> <tr> <td>国・県</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>5,000</td> </tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	0	一般	5,000
国・県	0										
起債	0										
その他	0										
一般	5,000										


② すべての人にやさしいまちづくり

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
16	インクルーシブ 施策の推進 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 「すべての人が自分らしく生きられるインクルーシブなまちづくり条例（あかしインクルーシブ条例）」の制定を踏まえ、誰一人取り残されることなく、すべての人が大切にされるインクルーシブな社会を実現するための取組を推進する。</p> <p>【事業の内容】 ○共生社会の実現に向け、「こころのバリアフリー」と「ユニバーサルデザインのまちづくり」を大きな柱とする取組を進める。 ・あかしインクルーシブ条例の理解促進に向けたわかりやすい版啓発パンフレットの作成、研修会等の実施 ・インクルーシブアドバイザー制度など、当事者とともに様々な施策を進めるための仕組みづくり</p> <p>○インクルーシブ商店街補助制度 ・対象：市内商店街 ・内容：ソフト・ハードを問わず商店街が自主的に実施するインクルーシブ社会の実現に向けた取組に対する費用を助成 ・助成額：上限50万円（全額助成）</p> <p>○小規模店舗のバリアフリー化補助制度 ・内容：小規模店舗が取り組む、入口段差の解消や通路の拡幅、ローカウンターを設置などの取組に対する費用を助成 ・助成額：上限50万円（1/2助成）</p> <p>○ホテル等のバリアフリー化補助制度 ・対象：市内既存ビジネスホテル ・内容：段差の解消や音声設備の設置など、出入口や客室、共用トイレのバリアフリー化に向けた取組に対する費用を助成 ・助成額：上限100万円（1/2助成） ・運用面：ユニバーサルツーリズムセンターとの連携を図り、ソフト面における満足度の高いサービスを提供できるよう取り組む。</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>SDGs推進室 都市総務課 6,150</p> <table border="1"> <tr> <td>国・県</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>6,150</td> </tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	0	一般	6,150
国・県	0										
起債	0										
その他	0										
一般	6,150										


② すべての人にやさしいまちづくり

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
17	LGBTQ+/ SOGIE施策 の推進 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 SOGIE※に関わらず、自分自身を大切にし、自分らしく生き、互いを認め合える「ありのままがあたりまえのまち」の実現に向けて、LGBTQ+当事者に寄り添った支援を行うとともに、市民理解の促進をはじめとするLGBTQ+／SOGIE施策を推進する。</p> <p>※SOGIE（ソジー） ・性的指向、性自認、性表現のことで、誰もが持つ性の要素。性の多様性を表す言葉。</p> <p>【事業の内容】 ○研修、啓発の充実 ・市民がSOGIEを知り、どんなSOGIEの人も大切にできる「ソジトモ」の普及促進 ・事業者、団体等にSOGIEの理解を広げ、LGBTQ+に対する配慮や対応を促進するための制度を創設 ・事業者等への研修、地域関係者等に向けた出前講座、市民向け講演会等の開催 ・ツイッター等を活用した情報発信 ○学校との連携強化 ・小・中学校等の児童生徒に向けた出前講座の拡充 ・教職員研修の実施 ・図書室、保健室、職員室等への書籍の配付 ○相談支援の充実 ・相談窓口の更なる周知 ・相談事案への支援対応、関係機関との調整 ○関係機関との継続的な連携 ・ネットワーク会議による関係者との連携強化(2回開催) 委員：7名程度(地域、医療、商工関係者等) ・アドバイザー会議における施策の検討(2回開催) 委員：6名程度(活動団体の代表、有識者等) ○パートナーシップ・ファミリーシップ制度の充実 ・制度の更なる周知、情報発信 ・制度の効果を高めるため、制度利用者の公正証書作成費用を助成 ○SOGIEハラ防止のための施策検討 ・先進地の情報収集、有識者等との施策検討</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>SDGs推進室 6,798</p> <table border="1"> <tr> <td>国・県</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>400</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>6,398</td> </tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	400	一般	6,398
国・県	0										
起債	0										
その他	400										
一般	6,398										


② すべての人にやさしいまちづくり

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
18	ユニバーサルデザインのまちづくりの推進 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 共生社会の実現に向けて、誰もが安全で快適に移動することができるまちとなるよう、年齢や性別、障害の有無にかかわらず多様な市民の視点に立ったまちづくりを推進する。</p> <p>【事業の内容】 ○「明石市ユニバーサルデザインのまちづくり実行計画」の策定 ・高齢者や障害者などを含む利用者、交通事業者、公共施設管理者などの関係者と「明石市ユニバーサルデザインのまちづくり協議会」を運営し、協議する。 ・障害当事者等との現地調査や協議会による検討を踏まえて、バリアフリー化の優先的な促進が必要な地区を選定し、地区の目標や取組方針を規定する実行計画（マスタープラン編）を策定する。 ・核となるハード事業の実施目途が立った地区は、事業内容やスケジュールを定めた実行計画（基本構想編）で重点整備地区に位置付け、具体的取組を推進する。</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>SDGs推進室 8,002</p> <table border="1"> <tr> <td>国・県</td> <td>3,785</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>4,217</td> </tr> </table>	国・県	3,785	起債	0	その他	0	一般	4,217
国・県	3,785										
起債	0										
その他	0										
一般	4,217										



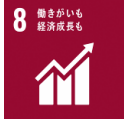
② すべての人にやさしいまちづくり

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
19	鉄道施設のバリアフリー化(ホームドア設置、踏切の安全対策) (継続)	<p>【趣旨・目的】 JR西日本との協定に基づき、障害者や高齢者をはじめ、誰もが安全で快適に鉄道を利用できるよう、市内鉄道駅へのホームドアの設置や南畑踏切へのエレベーター付横断歩道橋の整備などの安全対策を進める。</p> <p>【事業の内容】 (ホームドア設置の促進) ○設置工事への補助 JR西日本が実施するホームドア設置工事に対して、補助金を交付する。 (負担割合：国1/3、県1/6、市1/6) ○JR西明石駅(5・6番線) ・事業期間：2018年度～2023年度 ・供用開始：2023年度(予定) ・概算事業費：約17億6,100万円 ・種 別：昇降式ホーム柵 ・2022年度：設置工事費360,000千円 (うち明石市60,000千円) ○JR明石駅(1・2番線) ・事業期間：2021年度～2025年度 ・供用開始：2025年度(予定) ・概算事業費：約10億4,300万円(設計により決定) ・種 別：昇降式ホーム柵 ・2021年度：詳細設計費35,000千円 (うち明石市5,833千円) ※2022年度は、2021年度事業を繰り越して継続実施</p> <p>(南畑踏切の安全対策) ○エレベーター付横断歩道橋を設置して踏切を閉鎖する。 ・施行延長：65m(跨線部) ・事業期間：2015年度～2023年度 ・2022年度：桁製作工事、JR委託工事、エレベーター棟設置工事等、287,400千円</p> <p>【SDGsの目標】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>3 すべての人に健康と福祉を</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>11 住み続けられるまちづくりを</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>17 パートナシップで目標を達成しよう</p> </div> </div>	都市総務課 道路整備課 347,400 <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <tr> <td>国・県</td> <td>137,500</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>209,900</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>0</td> </tr> </table>	国・県	137,500	起債	209,900	その他	0	一般	0
国・県	137,500										
起債	209,900										
その他	0										
一般	0										



② すべての人にやさしいまちづくり

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
20	高齢者・障害者のための総合的な施設整備の促進 (継続)	<p>【趣旨・目的】 高齢・障害分野における施設面及び人材面での対策を講じ、施設サービスの充実を図るため、特別養護老人ホーム及び障害者グループホーム等の整備を促進するなど、総合的な取組を推進する。</p> <p>【事業の内容】 ○特別養護老人ホームの整備補助 ・整備数：90床 ○地域密着型（定員29人以下）特別養護老人ホームの整備補助 ・整備数：58床（2施設） ○障害者グループホームの整備補助 ・整備数：5施設程度（計20人） ○その他 ・認知症対応型共同生活介護等の地域密着型サービスに係る施設の整備 ・新型コロナウイルス感染拡大防止に係る既存施設の改修等</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	施設整備・人材育成室 1,226,160 <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <tr><td>国・県</td><td>791,960</td></tr> <tr><td>起債</td><td>434,200</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>0</td></tr> </table>	国・県	791,960	起債	434,200	その他	0	一般	0
国・県	791,960										
起債	434,200										
その他	0										
一般	0										
21	福祉人材の確保・育成等による福祉サービスの質の向上 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 介護・障害分野における質の高い福祉サービスを継続的に提供できる環境を整えるため、福祉分野における総合的な人材の育成及び確保への効果的な方策を検討し、実施する。</p> <p>【事業の内容】 ○市単独での「就職説明会」の開催（新規） ・県社協との共催による就職説明会の開催に加え、市単独での就職説明会を保育士就職フェアと合同で開催する。 ○サービス管理責任者研修の実施（新規） ・県が実施しているサービス管理責任者研修は、参加希望者が定員を上回る状況が続いていることから、本市で新たにサービス管理責任者研修を実施する。 ○認知症ケアに関する認定制度の実施（新規） ・認知症高齢者に対する福祉サービスの質的向上を図るため、専門性等の基準を満たす人や事業所を評価する認定制度を創設する。 ○福祉人材表彰制度及び奨学金返済支援制度の実施（新規） ・職場環境の改善促進及び若手職員の市内福祉施設への雇用増加を目指し、新たに福祉人材表彰制度及び奨学金返済支援制度を実施する。 ○介護等人材確保・資格取得支援事業（拡充） ・介護福祉士実務者研修等の受講費補助に加え、新たに福祉サービスの質の向上につながる資格（介護福祉士等）や研修（認知症関連、ケアマネージャー資格取得関係、重度障害児支援等）の受講費を助成する。</p> <p>【SDGsの目標】</p>  	施設整備・人材育成室 10,700 <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <tr><td>国・県</td><td>3,322</td></tr> <tr><td>起債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>325</td></tr> <tr><td>一般</td><td>7,053</td></tr> </table>	国・県	3,322	起債	0	その他	325	一般	7,053
国・県	3,322										
起債	0										
その他	325										
一般	7,053										




② すべての人にやさしいまちづくり

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
22	明石商業高等学校福祉科の創設 (新規)	<p>【趣旨・目的】 福祉のまちづくりの一環として、今後、ますます必要とされる福祉分野の知識・技術の学習を通じ、資質や能力を身に付けた生徒が、介護福祉士の国家資格を取得し福祉分野へ就職することはもとより、福祉系・医療系の大学等に進学し更なるスキルアップを目指すなど、生徒の自己実現を促進し、将来についての可能性を広げることを目指すため、市立明石商業高等学校に福祉科を創設する。</p> <p>【事業の内容】 高校卒業時に介護福祉士国家資格受験資格の取得ができる福祉科を創設するため、必要とされる介護実習室や入浴実習室等の施設を同校敷地内に整備するなど、2024年4月の授業開始を目指し、準備を進める。</p> <p>【SDGsの目標】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>3 すべての人に 健康と福祉を</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>4 質の高い教育を みんなに</p> </div> </div>	施設整備・人材育成室 福祉科準備担当 54,160 <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <tr> <td>国・県</td> <td>800</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>49,300</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>4,060</td> </tr> </table>	国・県	800	起債	49,300	その他	0	一般	4,060
国・県	800										
起債	49,300										
その他	0										
一般	4,060										

② すべての人にやさしいまちづくり

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
23	認知症あんしんプロジェクトの推進 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 認知症の人やその家族が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、「明石市認知症あんしんまちづくり条例」(令和4年3月議会提出予定)に基づき、包括的・継続的支援を展開するとともに、あかしオレンジサポーター制度を推進するなど、まちのみんなで認知症を支えるまちづくりを更に推進する。</p> <p>【事業の内容】</p> <p>○あかしオレンジサポーター制度の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オレンジサポーター数の増加に向け、住民だけでなく、小・中学校等をはじめ、企業・市民団体等を対象として、積極的にオレンジサポーターの養成に取り組む。 ・所属する従業員等の複数名がオレンジサポーターである企業・市民団体等を「あかしオレンジサポーター協力事業所」として認定する。 ・専門性を高めたシルバーサポーターの活動支援及び在宅支援を行うゴールドサポーターの養成に取り組む。 <p>○認知症早期支援事業の継続実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対 象：①認知症チェックシートの結果、認知症の疑いがある65歳以上の人 ②若年性認知症の診断を受けた人(64歳以下) ③運転免許更新時に医師の診断書が必要になった人 ・内 容：認知症診断にかかる費用の自己負担額を全額助成 <p>○認知症サポート給付金等の継続実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療機関で認知症と診断され、在宅で生活している人に対する認知症サポート給付金(1人あたり2万円)の給付 ・あかしオレンジ手帳(認知症手帳)及び宅配弁当等の3つの無料券(あんしんチケット)の交付 <p>○高齢者補聴器購入費助成事業の継続実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対 象：聴覚障害による身体障害者手帳の交付を受けておらず、医師が補聴器の使用を必要と認めた65歳以上の高齢者(所得制限なし) ・内 容：補聴器購入にかかる費用の一部を助成 ・助成額：上限2万円まで(1人1回限り) <p>○認知症あんしんネットワーク会議の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症家族会をはじめ、民生児童委員や地域団体、医療福祉関係者、企業関係者等で構成する会議を開催し、関係機関との連携を強化する。 <p>【SDGsの目標】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>3 すべての人に健康と福祉を</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>10 人や国の不平等をなくそう</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>17 パートナシップで目標を達成しよう</p> </div> </div>	<p>高齢者総合支援室 92,583</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>国・県</td> <td>52,167</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>36,806</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>3,610</td> </tr> </table>	国・県	52,167	起債	0	その他	36,806	一般	3,610
国・県	52,167										
起債	0										
その他	36,806										
一般	3,610										






② すべての人にやさしいまちづくり

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
24	高齢者ふれあいの里のリニューアル (拡充)	<p>【趣旨・目的】 2023年度より、老人福祉法に基づく「老人福祉センター」である「高齢者ふれあいの里」について全ての市民が利用する地域の「共生型施設」へと転換を図るため、2022年度には、入浴事業の廃止に合わせ、新たな施設の改修等のリニューアルを行うとともに主催事業の充実を図る。</p> <p>【事業の内容】 ○施設の方向性の検討 転換に際しては、これまで多くの高齢者が利用している介護予防を中心とした部分は継続しながら、ボランティアグループや地域団体等の多世代が利用できるような施設としていく。 ・高齢者の介護予防の拠点 ・地域団体等の活動の場 ・多世代の地域交流及び共生型施設 ・貸室利用の導入 ○転用に必要な施設の整備 全ての市民が利用する施設として、施設のリニューアルを図る。 ・照明、内装等の改修、備品等の更新 10,000千円 ・多目的トイレへの改修 4,400千円 ○スケジュール ・2022年度：入浴事業の廃止、内装等のリニューアル ・2023年度：共生型施設への転換</p> <p>【SDGsの目標】</p>  	<p>高齢者総合支援室 14,400</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>0</td></tr> <tr><td>起債</td><td>14,400</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>0</td></tr> </table> <p>※指定管理料を除く。</p>	国・県	0	起債	14,400	その他	0	一般	0
国・県	0										
起債	14,400										
その他	0										
一般	0										
25	地域総合支援センター等における支援体制の充実 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 孤立する高齢者などの要支援者に寄り添い、要支援者が抱える困りごとや不安を解消するため、地域総合支援センターを核とした支援体制の充実を図る。</p> <p>【事業の内容】 ○地域総合支援センターにおける支援体制の充実 ・専門職（保健師・看護師、社会福祉士、主任介護支援専門員等）の増員を図る。 ・「福祉まるごと相談窓口」として、断らない相談支援を行うため、基幹相談支援センターや後見支援センター等との連携を強化し、更生支援も含めた一体的な支援を行う。 ・民生児童委員や地域ボランティア団体等との連携に努めながら、センターを拠点にしたアウトリーチ等を通じて継続的な支援を行う。 ○重層的支援体制の構築に向けた検討 ・2023年度からの「重層的支援体制整備事業」（要支援者に寄り添い伴走する支援体制の整備）の開始に向け、実施計画の策定を進める。</p> <p>【SDGsの目標】</p>   	<p>地域共生社会室 375,750</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>216,994</td></tr> <tr><td>起債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>81,712</td></tr> <tr><td>一般</td><td>77,044</td></tr> </table>	国・県	216,994	起債	0	その他	81,712	一般	77,044
国・県	216,994										
起債	0										
その他	81,712										
一般	77,044										

② すべての人にやさしいまちづくり

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
26	旧優生保護法被害者への支援 (継続)	<p>【趣旨・目的】 旧優生保護法の規定により強制的に不妊・中絶手術を受けた人及びその配偶者に寄り添って支援し、優生思想を許さないまちづくりを推進する。</p> <p>【事業の内容】 ○被害者の相談支援 ○市民への情報提供 ・支援が適切に提供されるように情報提供を行う。 ・市民の理解促進のための啓発を行う。 ○被害者への支援金の支給</p> <p>【SDGsの目標】</p>   	<p>市民相談室 6,100</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>0</td></tr> <tr><td>起債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>6,100</td></tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	0	一般	6,100
国・県	0										
起債	0										
その他	0										
一般	6,100										
27	障害者優待乗車制度(バス優待乗車券等)の実施 (継続)	<p>【趣旨・目的】 ポストコロナを見据え、障害のある人の社会参加・自立生活を将来にわたって適正かつ効果的に支援するため、障害のある人の移動に対する重要な支援策となっている現行の障害者優待乗車券(バス優待乗車券及びタクシー利用券)の交付を継続する。</p> <p>【事業の内容】 ○障害者へのバス優待乗車券等の交付 ・バス共通優待乗車証 本人と介護者1名が市内の路線バス及びたこバスに無料で乗車できる証 交付対象者：身体障害者手帳第1種、療育手帳A判定、精神障害者手帳1級 ・バス単独特別乗車証 本人が市内の路線バス及びたこバスに無料で乗車できる証 交付対象者：身体障害者手帳第2種、療育手帳B1・B2判定、精神障害者手帳2・3級 ・福祉タクシー利用券 市内で指定のタクシー事業者を利用した場合に使用できる1枚500円の券を年48枚(年度途中は残月数×4枚) 交付対象者：身体障害者手帳1・2級、療育手帳A判定、精神障害者手帳1級</p> <p>【SDGsの目標】</p>  	<p>障害福祉課 167,823</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>0</td></tr> <tr><td>起債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>167,823</td></tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	0	一般	167,823
国・県	0										
起債	0										
その他	0										
一般	167,823										





② すべての人にやさしいまちづくり

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
28	ゆりかご園への 指定管理者制度 の導入 (新規)	<p>【趣旨・目的】 明石市立ゆりかご園について、高度な専門的ノウハウを有する民間事業者による一層のサービス向上を図るため、指定管理者制度を導入する。また、重複障害のある児童や医療的ケアが必要な児童の支援等療育の充実を図るため、現在指定管理者制度を導入している明石市立知的障害児通園療育施設（明石市立あおぞら園・きらきら）と一括して指定管理者制度を導入する。</p> <p>【事業の内容】 ○明石市立あおぞら園・きらきら及び明石市立ゆりかご園を指定管理者により運営する。 ・指定管理者：社会福祉法人三田谷治療教育院 ・指定期間：2022年4月1日～2027年3月31日(5年間)</p> <p>【SDGsの目標】</p>  	<p>発達支援課 141,000</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>0</td></tr> <tr><td>起債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>141,000</td></tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	0	一般	141,000
国・県	0										
起債	0										
その他	0										
一般	141,000										
29	ヤングケアラー への支援強化 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 実態が表面化しにくいヤングケアラーとその家族が抱える負担の軽減を図るため、支援に関連する関係部局が連携することで既存事業を柔軟に活用するなど、早期発見・早期支援につなぐための取組を実施する。</p> <p>【事業の内容】 ○早期発見・早期支援につなぐための取組 ・市職員や教職員、地域ボランティア等を対象とした研修・講演会等、認知度向上のための啓発の実施 ・こども自らがSOSを発信できるよう、こども向けリーフレットの作成や学びの機会の提供等 ・民生児童委員や地域のボランティア等が活用できる気づきチェックシートの作成 ○ヤングケアラーとその家族が抱える負担軽減の取組 ・ヤングケアラー支援チームによる支援策の検討 ・こども支援、相談支援のほか、介護・障害・生活困窮等既存事業の活用 ・ヤングケアラー同士のつどいの場づくりの検討</p> <p>【SDGsの目標】</p>  	<p>地域共生社会室 あかしこどもセンター 総務課 こども支援課 相談支援課 249</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>0</td></tr> <tr><td>起債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>249</td></tr> </table> <p>(参考) 関連事業費総額 40,956</p>	国・県	0	起債	0	その他	0	一般	249
国・県	0										
起債	0										
その他	0										
一般	249										

② すべての人にやさしいまちづくり

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
30	DVのない社会 に向けた施策の 更なる推進 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 近年、DVに関する相談や被害者対応の件数は増加し、内容も複雑化・深刻化している。DVのない「やさしい社会」の実現を目指し、課題解決のための様々な施策を実施する。</p> <p>【事業の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○DV被害者の自立生活に向けた支援の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・緊急一時保護の宿泊支援と、生活再建に向けた住居探しや公的手続など同行支援の充実(民間支援団体に委託) ・市営住宅の空き住戸などを利用したステップハウスの試行実施 ○多様な機関と連携したDV対策の仕組みづくりの検討 <ul style="list-style-type: none"> ・DV被害者支援に関わる支援者養成講座の開催 ・有識者を交えたワーキングチームを立ち上げ、加害者対応(対策)を含めた被害者支援のあり方の検討 ・民間支援団体等へのヒアリング調査 ○ジェンダー平等講座の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・アンコンシャス・バイアス(無意識の偏見)に気づきジェンダー平等について学ぶ出前講座(小学4年生対象)の実施校拡大(5→10校程度) ・ジェンダー平等講座の講師養成講座の開催 <p>【SDGsの目標】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>3 すべての人に健康と福祉を</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>4 質の高い教育をみんなに</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>5 ジェンダー平等を実現しよう</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>17 パートナリシップで目標を達成しよう</p> </div> </div>	男女共同参画課 8,012 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>国・県</td> <td style="text-align: right;">3,179</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td style="text-align: right;">0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">0</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td style="text-align: right;">4,833</td> </tr> </table>	国・県	3,179	起債	0	その他	0	一般	4,833
国・県	3,179										
起債	0										
その他	0										
一般	4,833										

③ こどもを核としたまちづくり

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
31	学校教育におけるICT化の推進 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 すべての子どもたちに個別最適化された学びを継続的に実現することをめざして、GIGAスクール構想により導入されたタブレット端末を活用し、教育のICT化を推進する。</p> <p>【事業の内容】 ○大型提示装置の設置 中学校の普通教室に大型提示装置を設置し、タブレット端末と一体的に活用することで、生徒一人一人の学びの質を高める。 ・2022年度：中学校12校 ※高丘小中一貫校は導入済み ・2023年度～2024年度：小学校全校 ○通信回線の増強 タブレット端末のよりスムーズな運用のため、大規模校を中心に通信回線の増強を行う。</p> <p>【SDGsの目標】</p>  	<p>学校教育課 あかし教育研修センター 96,400</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>0</td></tr> <tr><td>起債</td><td>95,000</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>1,400</td></tr> </table>	国・県	0	起債	95,000	その他	0	一般	1,400
国・県	0										
起債	95,000										
その他	0										
一般	1,400										
32	個々の特性に応じた特別支援教育の充実 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 特別な教育的ニーズのある児童生徒が安心して学び、「質の高い教育」を継続的に受けられるよう、保護者・関係機関との連携強化や個々の特性に応じた指導の充実を図る。</p> <p>【事業の内容】 ○「個別の学び支援システム」の導入 ・小・中・養護学校に「計画作成支援ツール」「教材」「研修動画」を一体で運用できるシステムを導入し活用する。特別支援教育にかかる基礎知識の獲得から最適な指導計画等の作成や対象の児童生徒への日々の指導に至るまで、各教員による質の高い教育が継続的に受けられるようにすることで個々の特性に応じた教育を充実していく。 ○「特別支援教育巡回指導」の充実 ・大学教授や医師、公認心理士等の専門家を「巡回指導員」として委嘱し、各学校からの要望に応じて教職員や保護者に対して指導助言を行う。 ○「特別支援教育に係る研修会」の実施 ・特別支援学級担当教員に対する研修を充実させるとともに、管理職や特別支援教育コーディネーター等の担当者に向けた研修会を計画的に実施し、特別支援教育に係る専門性の向上を図る。</p> <p>【SDGsの目標】</p>  	<p>学校教育課 14,072</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>0</td></tr> <tr><td>起債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>14,072</td></tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	0	一般	14,072
国・県	0										
起債	0										
その他	0										
一般	14,072										


③ こどもを核としたまちづくり

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
33	不登校児童生徒への支援強化(朝霧もくせい教室の整備) (拡充)	<p>【趣旨・目的】 不登校児童生徒に対する学習指導やカウンセリング等の支援を拡充するため、「朝霧もくせい教室」を開設する。</p> <p>【事業の内容】 ○朝霧もくせい教室 ・開設場所：朝霧浄化センター会議室棟 ・開設時期：2022年4月(予定) ・受入れ可能な児童生徒数：30名程度 (特別支援学級に在籍する児童生徒を含む)</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>児童生徒支援課 3,761</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>0</td></tr> <tr><td>起債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>3,761</td></tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	0	一般	3,761
国・県	0										
起債	0										
その他	0										
一般	3,761										
34	学校給食の充実 (継続)	<p>【趣旨・目的】 公が食について責任を持ち、学校での食育や地産地消の推進、またコロナ禍での児童・生徒や地場産業を元気づけるため、明石市産の食材を使用した特別献立を小・中学校等で提供する。</p> <p>【事業の内容】 ○明石産の食材を使用した特別献立を年2回程度提供する。</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>学校給食課 13,000</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>0</td></tr> <tr><td>起債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>13,000</td></tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	0	一般	13,000
国・県	0										
起債	0										
その他	0										
一般	13,000										
35	放課後児童クラブの充実 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 放課後児童クラブの高まるニーズに対する安定的な支援の提供と質的向上を図るため支援員と施設を十分に確保するとともに、組織体制の強化と指導体制の充実化に取り組む。</p> <p>【事業の内容】 ○支援員と施設の確保 ・支援員が安定的に働き続けられるよう、労働環境を充実させる。 ・人口増に伴う児童数の増加に対応するため、学校の余裕教室や放課後の特別教室の共用など、教育委員会とも連携し、施設の確保に努める。 ○育成内容の充実 ・学校や地域、子ども・子育て支援に関わる団体との連携による支援体制や育成内容の充実 ○組織体制の強化と指導体制の充実 ・支援員アドバイザーや常勤支援員の配置等による組織体制の強化 ・放課後児童支援員認定資格研修や実務研修の実施による支援員の質の向上</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>こども育成室 946,884</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>414,226</td></tr> <tr><td>起債</td><td>27,500</td></tr> <tr><td>その他</td><td>353,300</td></tr> <tr><td>一般</td><td>151,858</td></tr> </table>	国・県	414,226	起債	27,500	その他	353,300	一般	151,858
国・県	414,226										
起債	27,500										
その他	353,300										
一般	151,858										



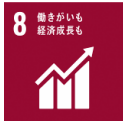



③ こどもを核としたまちづくり

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
36	待機児童対策 (継続)	<p>【趣旨・目的】 2023年4月の待機児童解消を図るため、施設整備や既存施設の活用などにより、合わせて300人規模の受け入れ枠の拡充を行うとともに、必要な保育士の確保策を実施し、保育の量と質を確保する。</p> <p>【事業の内容】 ○受け入れ枠の拡充 合計300人 ・保育所、認定こども園の新設、増築等：3施設186人 ・小規模保育施設の設置等：6施設114人 ○保育士の処遇改善（継続） ・私立保育所等の保育士の定着を促進するため、採用後7年間で最大160万円の定着支援金を支給 ・保育士の処遇改善を実施する私立保育所等に対し、月額給与増額分の1/2（限度額1万円）を助成 ・採用から5年までの保育士のために私立保育所等が宿舍を借り上げる場合、その費用の一部を助成 ○保育士の就労支援（継続） ・保育士総合サポートセンターによる求職者と保育所等のマッチングの実施、出張相談の実施 ・保育士就職フェアや保育所見学バスツアーの開催 ・保育士養成学校への積極的なPRの実施 ○保育所職場環境向上に向けた取組（継続） ・保育士の定着のため職場環境向上に取り組む法人に対する支援を行う、いきいき保育職場応援事業の実施 ○保育の質の向上に向けた取組（継続） ・施設長や新卒保育士向けの研修の実施</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>こども育成室 2,001,828</p> <table border="1"> <tr> <td>国・県</td> <td>1,252,982</td> </tr> <tr> <td>起 債</td> <td>370,500</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>20,305</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>358,041</td> </tr> </table>	国・県	1,252,982	起 債	370,500	その他	20,305	一般	358,041
国・県	1,252,982										
起 債	370,500										
その他	20,305										
一般	358,041										
37	幼稚園3歳児枠の拡充 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 全てのこどもが幼児教育を受けることができるよう、3歳児の受け入れ枠を拡充する。</p> <p>【事業の内容】 ○受け入れ枠の拡充方法 ・定員を超える応募があった園において、3歳児の定員を拡大する。(約5クラス、80名程度の定員増) ・定員の拡大に伴い、必要となる職員の採用を行う。(幼稚園教諭5名程度) ・定員の拡大に伴い、3歳児保育室の備品等の整備を行う。</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>こども育成室 30,450</p> <table border="1"> <tr> <td>国・県</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>起 債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>30,450</td> </tr> </table>	国・県	0	起 債	0	その他	0	一般	30,450
国・県	0										
起 債	0										
その他	0										
一般	30,450										

③ こどもを核としたまちづくり

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
38	幼児教育・保育の 無料化施策の拡 充(使用済み紙お むつの持ち帰り 廃止) (拡充)	【趣旨・目的】 保護者の負担軽減及び衛生面の観点から、使用済み紙おむつの保護者持ち帰りを廃止するとともに、処理に係る費用について補助を実施し、幼児教育・保育の無料化施策を拡充する。 【事業の内容】 ○使用済み紙おむつの保護者持ち帰りの廃止 ・保育施設等において保護者が持ち帰っている使用済み紙おむつについて、持ち帰りを廃止し、施設での処理を原則とする。 ○使用済み紙おむつ処理に係る保育施設への補助 ・施設がおむつ処理費用として保護者から徴収している実費負担について、施設に対し補助を実施することで保護者の負担軽減を図る。 ・助成額：0・1・2歳の児童1名につき年間1,500円 【SDGsの目標】   	こども育成室 11,750 <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>0</td></tr> <tr><td>起債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>11,750</td></tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	0	一般	11,750
国・県	0										
起債	0										
その他	0										
一般	11,750										
39	親子のための保 護者サポートモ デル事業の実施 (新規)	【趣旨・目的】 保護者の育児不安の軽減、児童虐待防止及びこどもの健全育成のため、子育てに悩みや不安を抱えている子育て家庭に対し、具体的なこどもとの関わり方を学ぶ機会を提供する。 【事業の内容】 ○対象者：おおむね小学生以下のこどもがいる親、妊婦 ○こどもとの具体的な関わり方など、子育てのコツを知ることができる講座の実施。 ○子育ての悩みを抱える保護者へのカウンセリングの実施 【SDGsの目標】   	子育て支援課 2,000 <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>1,000</td></tr> <tr><td>起債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>1,000</td></tr> </table>	国・県	1,000	起債	0	その他	0	一般	1,000
国・県	1,000										
起債	0										
その他	0										
一般	1,000										




③ こどもを核としたまちづくり

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
40	こども総合支援の拡充(あかしこども財団の体制強化等) (拡充)	<p>【趣旨・目的】 地域みんなですべてのこどもを支えるまちづくりを促進するため、地域におけるこども支援活動を総合的に推進する「あかしこども財団」の自主性・自立性の強化など体制強化を図るとともにこども支援活動の推進を図る。</p> <p>【事業の内容】 ○あかしこども財団の組織体制の強化 ・人人体制の充実を図るとともに、こども支援活動の更なる充実と長期的・安定的な経営を実施できるよう、公益財団化を目指すなど、あかしこども財団の組織体制の強化を図る。 ○こども支援活動の推進 ・こども食堂をはじめ、地域貢献に意欲のある市民や企業等の活動機会の創出や民間資金の活用などを含めた更なるこども支援活動の充実を図る。</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>子育て支援課 40,000</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>0</td></tr> <tr><td>起債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>8,340</td></tr> <tr><td>一般</td><td>31,660</td></tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	8,340	一般	31,660
国・県	0										
起債	0										
その他	8,340										
一般	31,660										
41	あかし里親100%プロジェクトの推進 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 すべてのこどもが家庭のぬくもりを感じながら一人ひとりに望ましい環境で生活できるよう、里親家庭をさらに増やしていくとともに、里親養育に対する支援の充実を図ることにより、こどもが安全・安心に育ち、自立できる環境づくりを推進していく。</p> <p>【事業の内容】 ○ショートステイ里親の活動支援(新規) ・ショートステイ里親支援の一環として、傷害保険やお見舞金制度に加入 ○(仮)里親養育希望者手数料負担軽減事業(新規) ・里親登録者の民間あっせん機関への手数料負担を軽減し、パーマネンシー保障に資する取組を推進 ○里親制度の啓発・リクルート(継続) ・あかし里親センターにおいて、各種媒体による周知啓発、重点地域での出張里親相談会等を実施 ・短期間こどもを養育するショートステイ里親の推進 ○里親の養育力の向上を図る取組(継続) ・里親基礎研修(年6回)、里親登録前研修(年4回) ・養育技術向上のためのテーマ別勉強会の実施 ・未委託里親への研修を実施 ○里親養育への支援(継続) ・市内のこどもと交流できる施設の利用補助 ・里親子のマッチングにかかる費用の補助 ○関係機関との連携(継続) ・あかし里親推進連絡会議における関係機関(乳児院、児童養護施設、里親会など)の連携強化 ・明石地区里親会による里親相互の研鑽・交流</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>さとおや課 11,728</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>5,701</td></tr> <tr><td>起債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>6,027</td></tr> </table>	国・県	5,701	起債	0	その他	0	一般	6,027
国・県	5,701										
起債	0										
その他	0										
一般	6,027										

③ こどもを核としたまちづくり

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
42	こども養育支援策の拡充 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 こどもを社会全体で守り、健全に育てていくため、離婚や別居に伴う面会交流や養育費の確保などのこどもの養育支援について、支援策の充実を図る。</p> <p>【事業の内容】 ○既存支援策の継続実施 ・養育費取決めサポート事業 ・面会交流のコーディネート ○養育費確保のための更なる支援策の実施 ・既に実施している養育費の取決め支援に加えて、養育費の立替え支援を再開するとともに、新たに裁判所における給与等の差押手続の支援を行うことで、取決め（入口）から差押え（出口）まで養育費確保のための総合的な支援を実施する。</p> <p>【SDGsの目標】</p>   	<p>市民相談室 23,474</p> <table border="1"> <tr> <td>国・県</td> <td>1,774</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>15,307</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>6,393</td> </tr> </table>	国・県	1,774	起債	0	その他	15,307	一般	6,393
国・県	1,774										
起債	0										
その他	15,307										
一般	6,393										

④ 人にも自然にもやさしいまちづくり

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
43	豊かな海づくりの推進 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 2022年11月に開催する「第41回全国豊かな海づくり大会（兵庫大会）」を契機として、将来にわたり市民が自然の恵みを楽しむことができるとともに、まちへの愛着を醸成していくため、市民や漁業者、国・県などと連携しながら、豊かな海づくりに向けた取組を一層推進する。</p> <p>【事業の内容】 <第41回全国豊かな海づくり大会（兵庫大会）> ○開催日時 ・日 時：2022年11月12日(土)～13日(日) ・場 所：(式典) 市立市民会館 (海上歓迎・放流行事) 明石市・明石港ベランダ護岸 (開催行事) 明石市ほか県内各地 ○大会PRイベントの実施（豊かで安全な海づくり推進室） ・機運を高めるためのイベントの開催（P.44） ・パピオスマルチ展示スペースでの展示 ・本大会市民広場PR ・さかなクン動画の作成 ・オリジナル絵本の作成 ・大会横断幕の製作 <水産資源の保全> ○ため池のかいぼり（豊かで安全な海づくり推進室） 池底の泥を掻き出し、滞留する腐葉土（栄養分）を海に放流する。 ・予 算：300千円 ・実施箇所：2か所予定 ○豊かな海づくり再生事業（豊かで安全な海づくり推進室） 海の栄養塩を増やすため漁業者と連携し、施肥やこつぼの投入を実施する。また、効果測定のためモニタリング調査を実施する。 ・予 算：10,000千円 ○下水処理場での栄養塩管理運転（下水道施設課） 全ての浄化センターにおいて放流水に含まれる窒素量を増加させる栄養塩管理運転を継続する。 <海洋ごみの削減> ○漁業者と連携した海洋ごみの処分（豊かで安全な海づくり推進室） 漁業者、漁協、市で連携し、海洋ごみの回収に向けた取組を進める。 ・予 算：1,980千円（一部国庫補助事業）</p> <p>【SDGsの目標】</p>	豊かで安全な海づくり推進室 下水道施設課 63,920								
			<table border="1"> <tr> <td>国・県</td> <td>1,386</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>62,534</td> </tr> </table>	国・県	1,386	起債	0	その他	0	一般	62,534
国・県	1,386										
起債	0										
その他	0										
一般	62,534										

④ 人にも自然にもやさしいまちづくり

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
44	気候非常事態宣言の周知・啓発 (マイボトルの普及推進等) (継続)	<p>【趣旨・目的】 本市の気候非常事態宣言の主旨を周知するとともに、ペットボトルの使用とプラスチックごみ削減に対する意識向上を図るため、マイボトルを活用した啓発を行う。</p> <p>【事業の内容】 ○豊かな海大会等にて明石オリジナルマイボトルを配布し、マイボトルの普及を推進する。 ○地球温暖化防止パネルを活用し、地球温暖化の現状等に関する周知を行う。</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>環境総務課 2,000</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>0</td></tr> <tr><td>起債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>2,000</td></tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	0	一般	2,000
国・県	0										
起債	0										
その他	0										
一般	2,000										
45	脱炭素社会実現に向けた調査・計画策定 (新規)	<p>【趣旨・目的】 脱炭素社会を実現するため、地球温暖化対策に係る検討調査及び計画策定を行う。また、低圧電力の一括調達に当たっては、環境に配慮した入札条件を付するなど、環境負荷の軽減についても考慮する。</p> <p>【事業の内容】 ○公共施設への再生可能エネルギー導入に関する検討調査を行う。 ○地球温暖化対策実行計画（区域施策編）を改定し、温室効果ガスの削減に係る推進施策や目標等を設定する。 ○環境に配慮した入札条件の検討 ○各施設の低圧電力使用量の実態調査</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>環境総務課 財務担当 14,700</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>7,500</td></tr> <tr><td>起債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>7,200</td></tr> </table>	国・県	7,500	起債	0	その他	0	一般	7,200
国・県	7,500										
起債	0										
その他	0										
一般	7,200										
46	再生可能エネルギー活用の推進 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 気候非常事態宣言で表明した「2050年までに二酸化炭素の排出実質ゼロ」の実現に向け、二酸化炭素の排出量削減を図るため、住宅及び事業所における省エネルギー・再生可能エネルギー設備の導入を促進する。</p> <p>【事業の内容】 ○市民向け補助 ・ZEH(ネット・ゼロ・エネルギーハウス)住宅 (15万円×40件) ・家庭用蓄電池 (8万円×120件) ・家庭用燃料電池 (3万円×140件) ・既築住宅の太陽光発電設備 (6万円×90件) ・既築住宅の高断熱窓 (5万円×40件) ○事業者向け補助 ・自家消費型太陽光発電設備 (100万円×5件)</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>環境総務課 32,200</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>0</td></tr> <tr><td>起債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>32,200</td></tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	0	一般	32,200
国・県	0										
起債	0										
その他	0										
一般	32,200										


④ 人にも自然にもやさしいまちづくり

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
47	教育施設等での照明設備のLED化の推進 (新規)	<p>【趣旨・目的】 脱炭素化社会の実現に向けて、消費電力の削減とCO₂排出量抑制による環境負荷低減を図るとともに、維持管理の負担や経費軽減のため、教育施設等の照明設備のLED化を行う。</p> <p>【事業の内容】 ○教育施設等の照明設備のLED機器への交換 ・対象施設：116施設 すべての市立小学校・中学校・特別養護学校・高等学校・幼稚園・認定こども園・公立保育所・児童クラブ・コミセン ・期間：4月～2023年2月 ・消費電力削減見込み：約480万kwh/年 ・電気料金削減額見込み：約7,200万円/年</p> <p>【SDGsの目標】</p>  	<p>学校管理課 770,000</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>0</td></tr> <tr><td>起債</td><td>770,000</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>0</td></tr> </table>	国・県	0	起債	770,000	その他	0	一般	0
国・県	0										
起債	770,000										
その他	0										
一般	0										
48	粗大ごみ収集のインターネット受付システムの導入 (新規)	<p>【趣旨・目的】 市民の利便性の向上のため、これまで電話での受付を行っていた粗大ごみの収集申込受付について、新たにインターネットで受付できるようシステムを導入する。</p> <p>【事業の内容】 ○電話受付（月～金曜・祝日含む）に加え、スマートフォンやパソコンによる受付を24時間365日可能とする。</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>収集事業課 3,700</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>0</td></tr> <tr><td>起債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>1,181</td></tr> <tr><td>一般</td><td>2,519</td></tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	1,181	一般	2,519
国・県	0										
起債	0										
その他	1,181										
一般	2,519										

④ 人にも自然にもやさしいまちづくり

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
49	<p>まちの魅力を高めるための自転車の活用</p> <p>(新規)</p>	<p>【趣旨・目的】 まちの魅力を生かした賑わいの向上や脱炭素社会の実現を目指し、乗り捨て可能な自転車シェアリングサービスの調査・検討及び海岸線を活かしたサイクリングロードの整備に向けた検討を行う。</p> <p>【事業の内容】 ○自転車シェアリングサービスの調査・検討 ・中心市街地の交通結節点及び市民利用の拠点を中心に自転車のシェアリングサービスについて、民間活力の導入に向けた調査・検討を行う。 ○サイクリングロードの整備に向けた検討 ・明石市東部地区（明石川右岸～大蔵海岸）における海岸線を活かしたサイクリングロードの整備に向けた検討を行う。 ○「地方版自転車活用推進計画」の策定 ・「自転車利用環境向上計画」（2017年3月策定）を踏まえた「自転車活用推進計画」を策定し、自転車の活用推進に関する施策を総合的かつ計画的に取り組む。</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>プロジェクト推進室 道路整備課 3,000</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>0</td></tr> <tr><td>起 債</td><td>3,000</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>0</td></tr> </table>	国・県	0	起 債	3,000	その他	0	一般	0
国・県	0										
起 債	3,000										
その他	0										
一般	0										
50	<p>17号池魚住みんな公園の整備</p> <p>(継続)</p>	<p>【趣旨・目的】 市民の健康増進や住みやすい都市環境を提供するため、「みんなにやさしい運動公園」をコンセプトに、市内で不足する野球やサッカーのできるグラウンドを広大なため池空間を活用して整備するとともに、ユニバーサル遊具の設置を行うなど、インクルーシブな空間を整備する。</p> <p>【事業の内容】 ○概要 ・名称：17号池魚住みんな公園 ・事業規模：8haのため池のうち、5.4haを公園整備 ・供用開始：2023年度春予定 ○インクルーシブな空間の整備 約2,500㎡の「みんな広場」を老若男女、障がいの有無に関わらず、みんなが憩える空間を整備する。 ・ユニバーサル遊具の設置 ・ナーサリー施設の設置 ・公園施設兼用防災施設の整備（テントやかまど等） ○歩道橋、建築物の整備 歴史的土木構造物である堤体を活用した歩道橋や、チェックアンドアドバイス制度を活用し障害当事者の意見を反映した建築施設を整備する。</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>緑化公園課 253,004</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>110,000</td></tr> <tr><td>起 債</td><td>139,000</td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般</td><td>4,004</td></tr> </table>	国・県	110,000	起 債	139,000	その他		一般	4,004
国・県	110,000										
起 債	139,000										
その他											
一般	4,004										

⑤ 安全・安心のまちづくり

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
51	市役所新庁舎整備に向けた取組 (継続)	<p>【趣旨・目的】 「すべての人にやさしいスリムでスマートな庁舎」を基本理念とし、「災害時の対応力強化」、「バリアフリー・ユニバーサルデザインの導入」、「効率的な行政サービスの提供」、「環境への配慮とライフサイクルコストの縮減」、「まちのシンボルと憩い・交流の場の創出」の5項目を整備方針とする市役所新庁舎整備に向けた取組を行う。</p> <p>【事業の内容】 ○隣接する明石港東外港地区再開発との連携を図りながら、建設工事に向けた基本設計、実施設計に取り組む。 ○設計業務と並行して、新庁舎の窓口サービスのあり方や詳細レイアウト、案内サイン等について検討を進める。</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>プロジェクト推進室 1,968</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>0</td></tr> <tr><td>起債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>1,968</td></tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	0	一般	1,968
国・県	0										
起債	0										
その他	0										
一般	1,968										
52	消防機能の強化 (新規)	<p>【趣旨・目的】 大規模災害時にも、防災拠点として業務継続を可能とする強い分署庁舎とするため、耐震補強工事による耐震化を図る。また、2023年度末で10年間の保守業務委託契約が終了する現高機能消防指令センターについて、119番通報の受信や出動指令など消防指令業務を迅速かつ適切に行うため更新に向けて準備を進める。</p> <p>【事業の内容】 ○朝霧分署及び魚住分署の耐震化工事 ・2022年度：実施設計 ・2023年度：改修工事予定 ○高機能消防指令センター等の更新 ・2022年度：更新実施設計 ・2023年度：工事監理業務及び更新工事等予定 ・運用期間：12年更新</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>消防局総務課 情報指令課 23,900</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>0</td></tr> <tr><td>起債</td><td>23,900</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>0</td></tr> </table>	国・県	0	起債	23,900	その他	0	一般	0
国・県	0										
起債	23,900										
その他	0										
一般	0										

⑤ 安全・安心のまちづくり

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
53	消防団員の処遇改善 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 災害が多発化・激甚化する中で、消防団に求められている役割が多様化・複雑化している状況を踏まえ、地域防災力のより一層の充実・強化を図るため、消防団員の処遇改善を行う。</p> <p>【事業の内容】 ○国が示す、非常勤消防団員の報酬等の基準を基に、消防団員の報酬を見直す。 ・消防団員の年報酬を引き上げる。 団員 21,500円 → 36,500円 ・出勤等に対する報酬の支給単位を1回から1日に改め、報酬額を見直す。 ・大規模災害にかかる出勤報酬を規定する。 ・増額分 26,919千円</p> <p>【SDGsの目標】</p>  	<p>消防局総務課 60,014</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>0</td></tr> <tr><td>起債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>60,014</td></tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	0	一般	60,014
国・県	0										
起債	0										
その他	0										
一般	60,014										
54	安全安心な魅力ある海岸利用の創出 (新規)	<p>【趣旨・目的】 「明石市水上オートバイ等の安全な利用の促進に関する条例」(令和4年3月議会提出予定)に基づき、海岸利用者が安全に安心して海岸を利用できるよう、海岸沿いの監視カメラにより水上オートバイ等の危険運転や遊泳者の利用状況を見守るとともに、遊泳者の多い海域に水上オートバイ等の進入防止フロートを設置する。</p> <p>【事業の内容】 ○海岸利用者の安全対策 ・監視カメラによる海岸の利用状況の見守り ・水上オートバイ等進入防止フロートの設置 ○海岸利用ルール等の周知・啓発 ・関係機関と連携した啓発活動の実施 ・海岸利用ガイドの配布 ○関係行政機関や各種団体などで構成する「海岸域の安全利用にかかる連絡会議」の開催</p> <p>【SDGsの目標】</p>   	<p>海岸・治水課 37,000</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>0</td></tr> <tr><td>起債</td><td>19,300</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>17,700</td></tr> </table>	国・県	0	起債	19,300	その他	0	一般	17,700
国・県	0										
起債	19,300										
その他	0										
一般	17,700										






⑤ 安全・安心のまちづくり

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
55	安全で利便性の高い幹線道路の整備（山手環状線・江井ヶ島松陰新田線） (拡充)	<p>【趣旨・目的】 交通渋滞の解消や都市交通の円滑化など道路機能の向上及び周辺の土地利用増進などを図るため、幹線道路の整備を進める。</p> <p>【事業の内容】 ○山手環状線（大窪工区） JR西明石駅圏とJR大久保駅圏を結ぶ環状道路であり、国道2号の渋滞緩和及び安全で快適な通学路の確保を図るため、未整備となっている大窪工区の整備を行う。 ・事業延長：700m ・事業期間：2020年度～2026年度 ・2022年度：用地買収、物件移転補償等</p> <p>○江井ヶ島松陰新田線 大久保北部と神戸市西区を結ぶ幹線道路であり、国道2号や県道神戸明石線の渋滞緩和を図るため整備を行う。 ・事業延長：1,500m ・事業期間：2016年度～2023年度 ・2022年度：道路築造工事、用地買収、物件移転補償等</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>道路整備課 1,380,420</p> <table border="1"> <tr> <td>国・県</td> <td>580,500</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>796,600</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>3,320</td> </tr> </table>	国・県	580,500	起債	796,600	その他	0	一般	3,320
国・県	580,500										
起債	796,600										
その他	0										
一般	3,320										
56	安全な道路維持のための道路通報システムの運用 (新規)	<p>【趣旨・目的】 道路の維持管理をより効率的に行うため、道路の陥没や付属物（カーブミラー・街路灯など）の損傷等について、インターネットを活用した道路通報システム「ここみてReport」の運用を開始する。</p> <p>【事業の内容】 ○道路通報システムの運用開始（5月予定） ・スマートフォン・タブレット・パソコンなどから簡単に通報が可能。 ・通報箇所の地図や状況写真により、迅速かつ正確に情報を把握し、適切な対応が可能。 ・24時間365日受付できるため、夜間・休日などの閉庁時にも通報が可能。（緊急の場合は電話連絡）</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>道路整備課 456</p> <table border="1"> <tr> <td>国・県</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>456</td> </tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	0	一般	456
国・県	0										
起債	0										
その他	0										
一般	456										

⑤ 安全・安心のまちづくり

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
57	ハザードマップの改訂と全戸配付 (継続)	<p>【趣旨・目的】 現行のハザードマップについては全面改訂から2年以上が経過し、その間に兵庫県により、市内の洪水浸水想定区域及び高潮浸水想定区域が変更されたことなどから、市民に必要な情報をより分かりやすく、より見やすく提供するため、最新の内容に改訂し配付する。</p> <p>【事業の内容】 ○A4版冊子40ページ ○各家庭に全戸配付（5月中を予定）</p> <p>【SDGsの目標】</p>  	総合安全対策室 16,700 <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <tr><td>国・県</td><td>0</td></tr> <tr><td>起債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>16,700</td></tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	0	一般	16,700
国・県	0										
起債	0										
その他	0										
一般	16,700										
58	災害時要配慮者に対する個別支援計画の作成 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 近い将来発生が予想される南海トラフ地震などの災害時においても迅速かつ確実に安全が確保できるよう、自治会・町内会等への避難行動要支援者名簿の提供及び活用の拡大を図るとともに、避難支援が必要な高齢者・障害者等の要配慮者ひとり一人に応じた個別支援計画の作成を促進する。</p> <p>【事業の内容】 自治会・町内会、民生児童委員、福祉専門職、総合支援センター、まちづくり協議会と市が連携し、災害リスクの高い明石川流域を中心に、個別支援計画の作成を促進する。 ○個別支援計画の作成予定数 ・10校区200名程度 ○市内全自治会・町内会への事業及び支援制度の周知 ○連合まちづくり協議会、民生児童委員協議会への説明 ○市ホームページ等による情報提供 ○未提供地域への避難行動要支援者名簿の提供拡大 ○福祉専門職への助成 ・個別支援計画の作成報酬（1計画あたり7,000円） ・研修の受講謝礼（交通費相当500～4,500円） ○自治会等の自主防災組織への助成 ・個別支援計画作成の取組助成（1計画あたり3,000円） ・避難行動要支援者名簿を活用した防災訓練等の取組助成（1団体あたり20,000円） ○作成実績 ・2019年度～2020年度：12件作成済み ・2021年度：50件程度作成（見込み）</p> <p>【SDGsの目標】</p>   	福祉総務課 3,000 <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <tr><td>国・県</td><td>0</td></tr> <tr><td>起債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>1,700</td></tr> <tr><td>一般</td><td>1,300</td></tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	1,700	一般	1,300
国・県	0										
起債	0										
その他	1,700										
一般	1,300										



⑤ 安全・安心のまちづくり

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
59	市民ニーズに応じた多様な福祉避難所の確保 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 個別支援計画の作成促進の取組にあわせて、福祉避難所の避難支援体制の構築を図るため、災害時に要配慮者の避難先となる福祉避難所の拡充や更なる備蓄物資の確保等を行う。</p> <p>【事業の内容】 ○新規協定締結施設の拡充 ・締結施設数 2020年度：8施設（高齢者施設・障害者施設等） 2021年度：23施設（高齢者施設等）（見込み） うち1施設は妊産婦・乳幼児対象施設 2022年度：30施設（見込み） ○備蓄物資（食糧・飲料水、簡易ベッド等）の拡充及び妊産婦・乳幼児等に必要となる備蓄物資の選定・確保 ○福祉避難所指定施設標識の作成・提供</p> <p>【SDGsの目標】</p>   	<p>福祉総務課 1,600</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>0</td></tr> <tr><td>起債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>1,600</td></tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	0	一般	1,600
国・県	0										
起債	0										
その他	0										
一般	1,600										
60	防犯カメラのネットワーク化 (新規)	<p>【趣旨・目的】 緊急事案への即時対応が可能な体制を構築するため、駅前広場や規模の大きな公園、地下道などの市管理施設に設置している防犯カメラについて、更新に合わせてネットワーク化を行う。</p> <p>【事業の内容】 ○防犯カメラのネットワーク化 ・ネットワーク化により、本庁舎に設置するPCから、映像の即時取得や作動状況の常時確認を可能とする。 ・整備期間：2022～2026年（5年間） ・整備台数：年20台 計100台</p> <p>【SDGsの目標】</p>  	<p>総合安全対策室 15,400</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>0</td></tr> <tr><td>起債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>15,400</td></tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	0	一般	15,400
国・県	0										
起債	0										
その他	0										
一般	15,400										





⑤ 安全・安心のまちづくり

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
61	安全安心な水道水の供給に向けた水源の確保 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 安全・安心な水道水を安定して市民に供給するため、水量・水質ともに不安定な明石川水源の代替水源として、阪神水道企業団からの新規受水及び県営水道からの増量受水により必要水量を確保する。 また、明石川河川水からの水源転換とともに、水量・水質ともに安定している市西部の地下水を水源とする魚住浄水場について、今後も安定した浄水処理を行うため、再整備を実施する。</p> <p>【事業の内容】 ○2025年度からの阪神水道企業団からの新規受水に向け、関係機関協議を継続する。 ＜2022年度協議内容＞ ①阪神水道企業団協議 ・受水に係る協議依頼を阪神水道企業団に提示 ②厚生労働省協議 ・水源転換等に係る変更認可協議 ○2025年度からの阪神水道企業団からの新規受水に向け、必要な施設整備を順次実施する。 ＜2022年度工事予定＞ ①明石川・鳥羽浄水場連絡管布設（その1）工事 280,000千円 ○2022年度から2026年度の5年間で魚住浄水場の機械及び電気設備の全面的な改築更新を順次実施する。 ＜2022年度工事予定＞ ①魚住浄水場設備更新工事 880,000千円（5年総額 5,770,000千円）</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>水道局 経営担当 工務担当 浄水担当 1,160,000</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>0</td></tr> <tr><td>起債</td><td>808,000</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>352,000</td></tr> </table>	国・県	0	起債	808,000	その他	0	一般	352,000
国・県	0										
起債	808,000										
その他	0										
一般	352,000										
62	吹付けアスベスト除去等補助制度の創設 (新規)	<p>【趣旨・目的】 市内にある民間の既存建築物の壁や柱、天井等に吹付けられたアスベストの飛散による市民の健康障害を予防し、その生命及び身体の保護を図るため、アスベスト除去に必要な支援を行う。</p> <p>【事業の内容】 ○分析調査補助：アスベスト含有の有無・含有量の調査費用の補助（限度額25万円） ○除去等工事補助：アスベストを含有している吹付け建材の除去、封じ込め、囲い込みに要する費用の1/3補助（限度額200万円）</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>建築安全課 4,000</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>2,666</td></tr> <tr><td>起債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>1,334</td></tr> </table>	国・県	2,666	起債	0	その他	0	一般	1,334
国・県	2,666										
起債	0										
その他	0										
一般	1,334										

⑥ にぎわいと活力が持続するまちづくり

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
63	本のまち明石の 推進 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 「いつでも、どこでも、だれでも」障害の有無や年齢等に関わらず、だれもが読書を諦めず、本に親しみ、読書を楽しむことができるよう、ハード・ソフトの両面から、読書バリアフリー環境の整備を行うなど、「本のまちづくり」を進める。</p> <p>【事業の内容】 (主な新規事業) ○読書バリアフリー環境の充実 ・西部図書館に読書バリアフリーコーナーを新設する。 ・図書館への来館が困難な方の手元に本を届けるため、老人保健施設等(10施設)への図書宅配を開始する。 ・音声読み上げアプリのアカウント貸出を開始する。 ○明石まちなか図書館の設置 信金中央金庫からの企業版ふるさと納税を活用し、日新信用金庫と連携した「まちなか図書館」事業を開始する。 ・開始時期：2022年度中 ・設置場所：日新信用金庫・医療機関等 ・内 容：店舗内に本棚と100冊程度の本を設置 図書館の除籍本等を定期的に補充 ○スマートフォン等での図書の貸出サービス ・スマートフォン等の提示により本が借りられるサービスを開始する。 ○(仮称)図書館のあり方検討委員会の開催 今後の「本のまち明石」の取組の核となる図書館のあり方について検討を行う。 (主な継続事業) ○学校図書館における読書バリアフリー環境整備 音声読み上げ器等の設置数を拡充するとともに、児童・生徒の状況に応じた関連図書及び機器の設置を行う。 ○移動図書館車の巡回 2台(大型・小型)で市内79か所(医療機関、高齢者施設や公園等)を巡回する。 ○ブックスタート・ブックセカンドの実施 4か月及び3歳6か月児健診の際に、受診対象者全員に本の読み聞かせや絵本のプレゼントを行う。 ○あかし保育絵本土の養成 幼稚園教諭・保育士・保育教諭を対象に、基礎と応用のコース別講座等を開講する。 ○子どもに伝えたい「本」感動大賞の実施 市内学校園所の児童生徒や在住・在勤の人を対象に、おすすめ本の「本の帯」と読書感想画「一枚の絵」を募集する。</p> <p>【SDGsの目標】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>4 質の高い教育を みんなに</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>10 人や国の不平等 をなくそう</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>11 住み続けられる まちづくりを</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>17 パートナシップで 目標を達成しよう</p> </div> </div>	<p>本のまち推進室 青少年教育課 399,025</p> <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <tr> <td>国・県</td> <td>2,653</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>6,294</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>390,078</td> </tr> </table>	国・県	2,653	起債	0	その他	6,294	一般	390,078
国・県	2,653										
起債	0										
その他	6,294										
一般	390,078										

⑥ にぎわいと活力が持続するまちづくり

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
64	プラネタリウム 生誕100周年 イベント (新規)	<p>【趣旨・目的】 「時のまち明石」を全国に発信し、明石への愛着や関心を高めるため、プラネタリウムが誕生してから100周年となる2023年に向けて、長寿日本一である天文科学館のプラネタリウムを活用したイベント等を実施する。</p> <p>【事業の内容】 ○プラネタリウム生誕100周年イベント ・熟練のプラネタリウム解説員や天文学者を迎えてプラネタリウム特別投影等のイベントを開催する。 ○プラネタリウムのしくみ映像制作 ・天体の動きを厳密に再現する歴史的にも貴重な装置である大型プラネタリウムの仕組みを記録・解説する映像を製作する。 ○ビンテージプラネタリウム調査 ・全国にある貴重なプラネタリウム投影機を調査する。 ○稼働60年を迎えたプラネタリウム投影機のオーバーホール ・ドイツカールツァイスよりテクニカルエンジニア2名を招聘し整備を行う。</p> <p>【SDGsの目標】</p>  	<p>天文科学館 26,300</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>0</td></tr> <tr><td>起債</td><td>24,500</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>1,800</td></tr> </table>	国・県	0	起債	24,500	その他	0	一般	1,800
国・県	0										
起債	24,500										
その他	0										
一般	1,800										
65	地域資源を活かした文化観光施策の充実 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 市民の元気アップを創出し、まちのにぎわいづくりにつなげていくため、地域資源を活かした文化・芸術及び観光施策を推進する。</p> <p>【事業の内容】 ○文化国際創生財団による兵庫県芸術文化センター管弦楽団の公演や芸術祭など、各種イベント事業の拡充実施 ○海のまち明石の地域資源を活かしつつ、全国豊かな海づくり大会（兵庫大会）に向けた機運づくりのためのイベントの実施。 ○有識者による講演会等の開催 ○歴史文化遺産マップの作成など、保存活用事業の充実 ○文化芸術にかかる計画の改訂</p> <p>【SDGsの目標】</p>   	<p>文化・スポーツ室 豊かで安全な 海づくり推進室 25,000</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>0</td></tr> <tr><td>起債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>25,000</td></tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	0	一般	25,000
国・県	0										
起債	0										
その他	0										
一般	25,000										

⑥ にぎわいと活力が持続するまちづくり

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
66	障害者や外国人 に対する生涯学 習の推進 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 すべての人の学びを保障し、学習機会の充実を図るため、障害者や外国人を対象とした生涯学習コンテンツのインターネット配信を行う。</p> <p>【事業の内容】 ○コミセン等で行われている講座やイベントを視覚・聴覚に障害のある人や外国人などが自宅等でいつでも学ぶことができるよう、字幕や音声解説を加えた学習番組（コンテンツ）を作成し、インターネットで配信する。</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>コミュニティ・生涯学習課 200</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>0</td></tr> <tr><td>起債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>200</td></tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	0	一般	200
国・県	0										
起債	0										
その他	0										
一般	200										
67	西明石地区活性 化に向けた取組 (継続)	<p>【趣旨・目的】 JR西日本との協定に基づく「駅を中心としたまちづくり」として、旧国鉄清算事業団用地、JR西明石社宅用地等の開発を含めたエリア全体のまちづくりについて、JR西日本と連携しながら検討を進める。</p> <p>【事業の内容】 ○西明石活性化プロジェクト協議会にて示された地域共通の最優先課題の解決に向け、「JR西明石駅及び駅周辺の安全性と利便性の向上」「地域交流拠点の充実」を図るため、JR西日本と共同で取組を進める。 ・六甲バター工場跡地について、JR西日本による改札及び駅ビル整備と調整を図りながら、駅前広場及び駐輪場の整備に向けた取組を行う。 ・まちづくりに必要な駅前広場及び周辺道路についての都市計画変更、JR西明石社宅用地及び周辺の用途地域の変更や容積率緩和等に関する手続を行う。</p> <p>【SDGsの目標】</p>     	<p>プロジェクト推進室 22,140</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>0</td></tr> <tr><td>起債</td><td>20,000</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>2,140</td></tr> </table>	国・県	0	起債	20,000	その他	0	一般	2,140
国・県	0										
起債	20,000										
その他	0										
一般	2,140										



⑥ にぎわいと活力が持続するまちづくり

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
68	市内全域の均衡ある発展に向けた取組 (継続)	<p>【趣旨・目的】 持続可能なまちづくりに向け、市民の安全と快適な暮らしを支える都市空間づくりや市内全域の均衡のとれたまちづくりを進めるため、市内各地域の資源や特性を踏まえた立地適正化計画の策定、具体事業の検討などの取組を進める。</p> <p>【事業の内容】 ○立地適正化計画の策定(2022年12月策定) ・市内全域の均衡ある発展に向け、各事業の推進を図るため、立地適正化計画の策定に取り組む。 ・計画期間：2023～2042年度(20年間) ○市内5エリアについて以下の取組を進める。 (明石エリア) ・市役所新庁舎整備に向けた取組を行うとともに、隣接する明石港東外港地区について、県と連携し、市民・県民にとって魅力あふれる施設整備に向けた検討を進める。 (西明石エリア) ・JR西日本との協定に基づく「駅を中心としたまちづくり」の第一弾として、西明石エリアの活性化に取り組む。 (大久保エリア) ・神戸西バイパスの延伸に合わせ、大久保北部エリアの市有地についてスマートインターチェンジの設置も含め、利活用の検討を行う。 ・JT跡地公共公益施設用地について利活用の検討を行う。 (魚住エリア) ・17号池魚住みんな公園のオープンに向け、整備を進めるとともに、完成後の施設管理・運営などの検討を行う。 (二見エリア) ・既存公共施設の老朽化等を踏まえながら、地域特性や効率化等を考慮し、幅広い世代の交流促進と利便性向上を目指した公共施設整備について検討を行う。</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>プロジェクト推進室 45,000</p> <table border="1"> <tr> <td>国・県</td> <td>24,000</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>21,000</td> </tr> </table>	国・県	24,000	起債	0	その他	0	一般	21,000
国・県	24,000										
起債	0										
その他	0										
一般	21,000										


⑥ にぎわいと活力が持続するまちづくり

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
69	明石市公設地方 卸売市場のあり 方の検討 (継続)	<p>【趣旨・目的】 明石市公設地方卸売市場の老朽化が進む中、加古川市公設地方卸売市場の廃止が決定し加古川市場内の仲卸業者が入場していることなど市場を取り巻く現状や動向、将来性などを十分に精査するとともに今後のあり方を検討する。</p> <p>【事業の内容】 ○明石市公設地方卸売市場の再整備の実現可能性について調査・研究を行う。</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>産業政策課 485</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>0</td></tr> <tr><td>起債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>485</td></tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	0	一般	485
国・県	0										
起債	0										
その他	0										
一般	485										
70	住宅リフォーム 費用助成の拡充 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 市民の良好な住宅環境の向上を図るとともに、市内産業の活性化を図るため、市内施工業者による住宅等の省エネルギー化やバリアフリー化に関する工事等経費を助成する。</p> <p>【事業の内容】 ○住宅リフォーム助成 ・対象者：市内在住で、住居を所有する者 ・対象工事：工事経費20万円以上の住宅改修・補修工事 ・助成額：工事経費の10%(上限10万円) ・募集数：30→40人(拡充)</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>産業政策課 4,000</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>690</td></tr> <tr><td>起債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>3,310</td></tr> </table>	国・県	690	起債	0	その他	0	一般	3,310
国・県	690										
起債	0										
その他	0										
一般	3,310										

⑥ にぎわいと活力が持続するまちづくり

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
71	農業経営・新規就農者への支援 (新規)	<p>【趣旨・目的】 農業者の高齢化と減少が急速に進むことが見込まれる中、将来にわたり地域の農地利用等を担う経営者の確保を図るとともに、農業への人材の一層の呼び込みと定着を図るため、農業経営及び新規就農者へ支援を行う。</p> <p>【事業の内容】 ○経営継承への支援 ・地域農業の担い手（中心経営体等）に位置付けられた経営体等の経営を継承した後継者が、経営継承後の経営発展に関する計画を策定し、同計画に基づく取組を行う場合に必要となる経費を支援 上限100万円 ・負担割合：国50%、市50% ○経営発展への支援 ・認定新規就農者が機械や施設を導入した場合、県支援分の倍額を国が支援 補助対象事業費上限1000万円 ・負担割合：国50%、県25% ○資金面の支援 ・認定新規就農者の経営開始資金として、年間150万円×最長3年間助成 ・研修期間中の研修生に対して、年間150万円×最長2年間助成 ・負担割合：国100%</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	農水産課 9,030 <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <tr> <td>国・県</td> <td>8,530</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>500</td> </tr> </table>	国・県	8,530	起債	0	その他	0	一般	500
国・県	8,530										
起債	0										
その他	0										
一般	500										